

はじめに

長崎県中央会では地域事務局として、ものづくり・商業・サービス分野での中小企業・小規模事業者が実施する試作品の開発や設備投資等に要する経費の一部を補助することにより、中小企業・小規模事業者の競争力強化を支援し、わが国製造業を支えるものづくり産業基盤の底上げを図るとともに、即効的な需要の喚起と好循環を促し、経済活性化を実現することを目的とし、平成24年度補正よりいわゆる「ものづくり補助金」事業を実施して参りました。

また「ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援事業(フォローアップ事業)」にも取り組み、ものづくり補助金事業の実施企業に対して販路開拓や販売支援を実施しております。今回、長崎県において本事業を活用して試作開発や設備投資に取り組まれた平成24年度補正から平成26年度補正の274社並びに平成27年度補正から平成29年度補正の318社のうち、20社の取り組み成果を事例集として取りまとめました。

この成果事例集が、今後新たな試作開発や設備投資、販路開拓等にチャレンジしようとする中小企業の皆様にとって参考となりましたら幸いです。

最後になりますが、本書作成にあたりご協力いただきました事業者の皆様方に深く感謝申し上げます。

令和元年12月

長崎県地域事務局
長崎県中小企業団体中央会



NAGASAKI
MONO-GRAPH

ものづくり補助金・ 成果事例集

I N D E X

製造（工業）

- 01 有限会社 猪口鉄工所 … P06-P07
- 02 有限会社 協立鉄工所 … P08-P09
- 03 株式会社 界工業 … P10-P11
- 04 長建工業 株式会社 … P12-P13
- 05 株式会社 中野製作所 … P14-P15
- 06 富士樹脂 株式会社 … P16-P17

製造（食品）

- 07 壱岐の蔵酒造 株式会社 … P20-P21
- 08 有限会社 シキシマ … P22-P23
- 09 株式会社 清水雲仙 … P24-P25
- 10 島原せんべい本舗 … P26-P27
- 11 有限会社 田中旭栄堂 … P28-P29
- 12 チャイオーン 株式会社 … P30-P31
- 13 株式会社 デイアー・カンパニー … 32-P33

製造（その他）

- 14 株式会社 エミネントスラックス … P36-P37
- 15 有限会社 光春窯 … P38-P39
- 16 株式会社 ナカムラ消防化学 … P40-P41
- 17 有限会社 山崎マーク … P42-P43

建築・サービス

- 18 有限会社 アクティヴ … P46-P47
- 19 株式会社 食彩館 … P48-P49
- 20 株式会社 ボディーショップ浜村 … P50-P51

資料編

- 制度概要について … P54-P57
- 事業実施企業一覧 … P58-P69



NAGASAKI
MONO-GRAPH

01-06

製造（工業）

長年積み重ねてきた技術スキルと
時代のニーズに合わせた革新。
その両方が求められる工業系のものづくり。
わずかな誤差も許されない
厳しい世界で戦い抜くには、
より加工精度の高い最新鋭の機械の力が
必要不可欠となる。
そのデジタル技術を新たなツールとして
使いこなしながら、
未来を変える技術を。汗も苦勞も、
覚悟のうえだ。

01 有限会社 猪口鉄工所

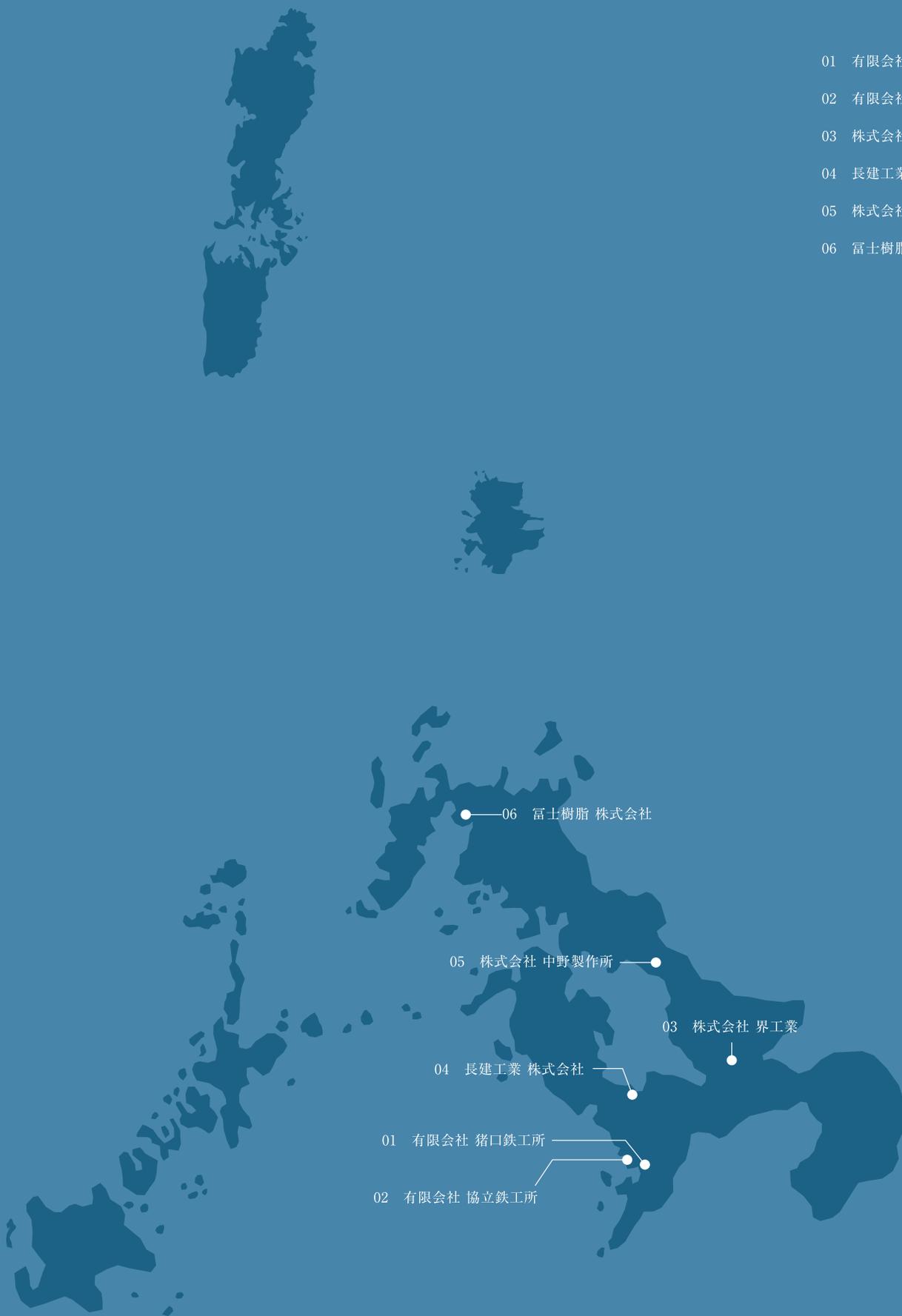
02 有限会社 協立鉄工所

03 株式会社 界工業

04 長建工業 株式会社

05 株式会社 中野製作所

06 富士樹脂 株式会社



01 有限会社 猪口鉄工所

02 有限会社 協立鉄工所

04 長建工業 株式会社

05 株式会社 中野製作所

06 富士樹脂 株式会社

03 株式会社 界工業



NAGASAKI
MONO-GRAPH

01 有限会社 猪口鉄工所

ユウゲンガイシャ イノクチテッコウシヨ

広い空のもっと先の宇宙へ

普段なにげなく見上げている空。さらにその先には未知なる宇宙空間が広がっている。世界中で日々、研究が進む宇宙開発事業。ワクワクする時代を自分たちの技術でぐっと引き寄せたい。そんな思いを胸に宇宙機器に搭載される部品加工に汗を流し、ものづくりに精を出す。ロケットや科学探査機は、ひとたび宇宙空間に出てしまうと修理や交換をすることができない。ゆえに地球とはまったく異なる過酷な環境に耐えられるだけの精密さが求められる。図面との寸法誤差はわずか0.001mmしか許されないと厳しい世界だ。しかも強度や軽さなど、クリアしなければならないミッションは多岐に渡る。そんな高度な難題に挑むのが、多彩なマシンを使いこなす熟練の職人たち。指先に伝わるわずかな感覚とこれまで積み重ねてきた経験を頼りに、金属の塊から複雑な形状の部品を削り出す。こうして完成した無数のパーツが組み立てられ、多くの人の夢や希望を乗せ宇宙空間へと旅立っていく。





宇宙機器の軽量化に寄与する
3次元CAD・CAM部品加工システムの導入

｜ 補助事業のきっかけ ｜

3次元対応でレベルアップし、未知なる宇宙に高い技術で挑むより精密さが求められる宇宙機器向けの小さな部品。従来の工作機械に搭載された加工プログラムソフトでは、クライアントが求める曲面加工や複雑な形状などに対応できない事案が多く発生していた。その都度、不具合を手作業で対応してきたが作業時間のロスに加え、熟練した技術者が従事しなければならないという問題点もあり、限界を感じていた。

｜ 補助事業の内容 ｜

飛躍を遂げる宇宙機器分野で競争力を強化していきたい

精密かつ難削材部品の一体構造化加工などに対処するため、三次元CAD・CAMシステムを導入。自社で対応できない場合は加工プログラムを外注していたが、納期が遅れてしまうというリスクも。また加工素材量を少なくすることで、貴重な高合金銅資源の節約にもつながる。工期や納期の短縮、精度の向上を目指し、宇宙機器分野での競争力を磨いていく。

｜ 補助事業の成果 ｜

コストダウンしながらも精度にさらなる磨きをかけて

特筆すべきはコンピュータ制御による加工面の美しさ。これまでは機械加工後に手仕上げする必要があったが、機械加工だけで十分な精度が得られるように。また宇宙機器はプロジェクト進行中に改良が継続的に行われるため、部品形状の変更要求に素早く応えなければならない。工期短縮が求められるので、本事業成果を活用し、受注を確保していきたい。

Information	会社名	有限会社 猪口鉄工所	
	住所 連絡先	長崎市光町5-4 ☎095-862-2111 FAX.095-862-2092 http://inokuchi-tks.main.jp ✉inkc.tks@crest.ocn.ne.jp	
<p>□代表取締役 猪口 紀州 □設立 1981年5月1日 □資本金 1,000万円 □業種 精密機械加工 □従業員 27名</p>			





NAGASAKI
MONO-GRAPH

02

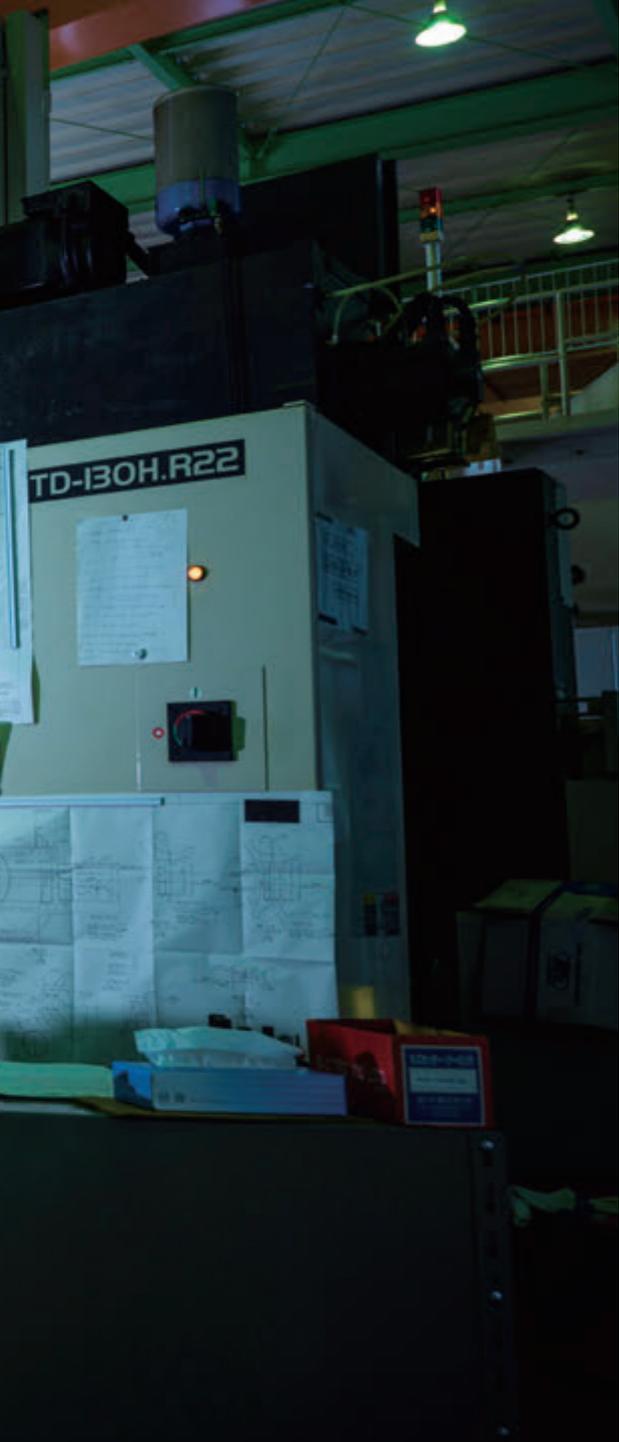
有限会社 協立鉄工所

ユウゲンガイシャ キョウリツテッコウシヨ

技術の本質とダイナミズム

切削と旋削。どちらも金属を加工するうえで必要不可欠ながら似て非なるものである。切削はものを切ったり削り取ったりすることで、希望の形に近づけていく技術のこと。一方の旋削は回転しているものに工具を当て、移動させることにより望みどおりの形状に加工する技術だ。主力商品である火力発電や船舶用タービンの部品は、この2つの加工精度によって製品の良し悪しが左右される。しかも量産品ではなく一品一様。加工する金属や大きさも変われば、求められる仕様もその都度変わっていく。こうした高難度、高精度なリクエストに応えるには最新鋭の機械のチカラが必要となる。だからといって、職人がお役御免になるわけではない。むしろその逆だ。手の感触によってしかわからない細やかな仕上がりに、手を動かしてきたからこそその経験値は何物にも代えがたい。機械の性能と職人の技術。その相乗効果により「機械以上」「職人以上」のものをつくることができると信じている。





CNC横中ぐりフライス盤導入による
陸用・船用タービン各種部品の加工プロセス強化

｜ 補助事業のきっかけ ｜

機械と職人の力の相乗効果でクライアントのニーズに対応

近年、中・大型部品においては重切削性能や高速化など、高効率で高度な加工技術が要求される傾向にある。これまで縦旋盤5台と汎用機の横中ぐり盤3台、そして従業員の技術で何とかカバーしてきたが、加工物の形状や内容によっては対応できない案件の発生頻度が増えていることを実感。また作業者の技術に頼る部分が高いためコスト高の状況にあった。

｜ 補助事業の内容 ｜

高精度の技術獲得と高効率化直面する2つの問題をクリアに

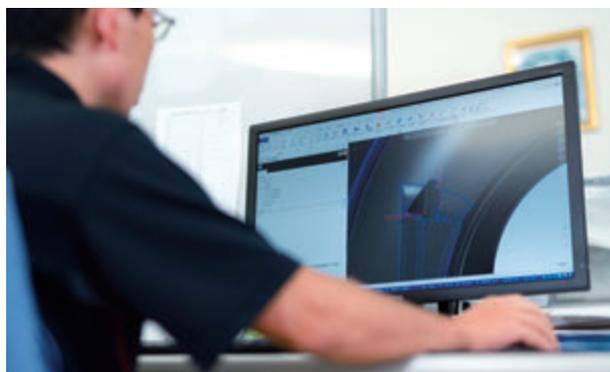
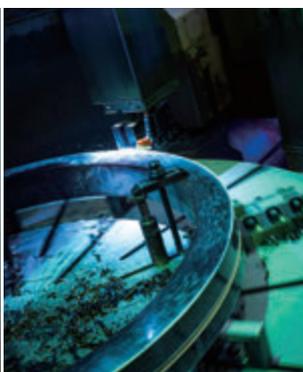
特に高効率発電設備やLNG船の需要増に伴う陸用・船用タービン部品の加工需要は今後さらに高まることが予想され、高難度・高精度の技術獲得は必要不可欠。そこで最新鋭のCNC装置付き横中ぐりフライス盤を導入することで「受注できない」という弱みを解決し、既存の作業においても高効率化によるコストダウンを図り、相乗効果による受注拡大を目指したい。

｜ 補助事業の成果 ｜

大型加工に対応可能な設備を整え新たな市場獲得による事業拡大を

これまで受注できなかった異形状、3次元形状、重切削加工などについても対応できるようになったことから、地元造船所や県外企業への積極的なアプローチが可能に。また、これまでかなりの時間を要していたツールの付け替えや反転作業が自動でできるようになり作業効率もアップ。大型の加工の需要が増えているため、親子クレーンの導入も検討している。

Information	会社名	有限会社 協立鉄工所	
	住所 連絡先	長崎市神ノ島町3-526-51 ☎095-865-5139 FAX,095-865-5442 http://www.kyouritsu-iw.co.jp ✉kyouritsu@cronos.ocn.ne.jp	
<input type="checkbox"/> 代表取締役 瀧口 典文 <input type="checkbox"/> 設立 1975年5月20日 <input type="checkbox"/> 資本金 300万円 <input type="checkbox"/> 業種 金属製品製造業 <input type="checkbox"/> 従業員 10名			





NAGASAKI
MONO-GRAPH

03

株式会社 界工業

カブシキガイシャ サカイコウギョウ

技術が拓く未来への羅針盤

高温から低温へ。温度が異なる流体のエネルギーを効率的に移動させながら加熱や冷却を行う熱交換器。発電プラントや化学プラントに組み込まれるため、温度や圧力といった過酷な条件にも耐えうるタフさと精度が求められる。工業製品の製造に欠かせないこの機器をメインにつくり続けて43年。設計から製作までワンストップで行える技術力がそのまま、取引先との信頼関係につながっている。多様化、複雑化、高度化。時代のニーズに対応しながらも、未来を見据えた新しい事業にも積極的だ。その矛先は環境問題。特にオリンピックの開催で国内外から多くの人を訪れる東京都のごみ処理場の入札工事に照準を合わせる。廃棄物の処理で生まれる熱エネルギーを活用することで、環境に配慮したサステナブルな社会を。その根底にあるのは、「一番になるには人がやらないことをやればいい」という社風。だからこそ、人が得られないものを得られる。オンリーワンかつナンバーワンを目指して。

発電プラント等構造物
製作プロセス改善による
コスト競争力強化

｜ 補助事業のきっかけ ｜

戦力である接合技術を磨き
自社の競争力を高めていきたい

主な取引先は県内外の大手メーカー。大型かつ複雑な製品の加工、接合を得意としているが、年々、製作物がサイズアップしていくため現設備では対応できないことも。さらに高速化、省力化はもちろんのこと、接合技術においては高強度、耐久性が求められ、受注機会を逃すケースも発生しており、精度、コスト、納期などによる競争力の低下に歯止めをかけたい。

｜ 補助事業の内容 ｜

プロセスとプロダクト両方の
イノベーションを図りたい

そこで社内で推奨している「プロセスイノベーション」に基づき、中核をなす技術である接合を主体に投資。大径のものに対応できる特殊ターニングローラーや、切削面の精度を上げるバンドソーポジショナー、タップ加工付きのラジアルボール盤を導入した。それに付随する技術向上も図りながら、多様化、複雑化するニーズに迅速に対応できる環境を整えていく狙いだ。

｜ 補助事業の成果 ｜

新しい機械を導入したことで
従業員のパフォーマンスも向上

導入機器のメーカーから指導を受け、試作を重ねながら技術習得を行った結果、接合、切断、切削の各工程で約30%ものコストダウンに成功。納期の短縮化にも目途が立った。さらに精度が上がったのはもちろん、人為的ミスの抑制や安全性などパフォーマンスも向上。これまで対応困難だった大径ものの受注機会を逃すことがなくなり、売り上げに貢献している。



Information	会社名	株式会社 界工業
	住所 連絡先	諫早市目代町733-4 ☎0957-23-2936 FAX.0957-23-3041 http://www.sakaikogyo.com ✉meshiro@orange.ocn.ne.jp
<ul style="list-style-type: none"> □代表取締役 松尾 康平 □設立 1977年5月1日 □資本金 1,060万円 □業種 その他の製造業 □従業員 20名 		



NAGASAKI
MONO-GRAPH

04 長建工業 株式会社

チヨウケンコウギョウ カブシキガイシャ

諦めない気持ちがあつてこそ

二股に分かれたり、ゆるやかなカーブを描いたり。まるで血管のように、船殻内に縦横無尽に張り巡らされた膨大な空調用ダクト。乗船客の目には見えないけれど、空調や換気、排煙といった「空気」の流れに欠かせない緑の下の力持ちだ。ちなみに長崎造船所で建造された豪華客船2隻「アイダ・プリマ」「アイダ・ペルラ」のダクトの総延長は3万6000m。その半数以上の製造に関わり、快適な船の旅に貢献している。強みは依頼主への提案はもちろん、設計から納品まで一貫生産が可能なこと。ダクト製作に欠かせない金属の切断、曲げ、製缶、溶接、塗装もすべて自分たちの手で責任を持って。なかでも長年の経験に裏打ちされた溶接は職人の腕の見せ所だ。仕上がりを左右するポイントは溶け出した金属の流れを見極めること。幅や高さを一定に保ち、表面にできる波紋が美しくそろよう集中力を高めていく。「出来ない理由を言うより出来る方法を考えよう!」。工場内に掲げたスローガンがこうした高い技術を支えている。



YAGレーザー溶接機導入による 歪み克服と生産性向上

| 補助事業のきっかけ |

品質、精度、スピード対応年々高まるニーズに応えたい

板金加工の基本工程の1つである溶接。金属が薄ければ薄いほど、熱によって歪みが生じてしまい施工時間に時間がかかってしまう。さらに主な取引先である大手造船所からも、より質の高い船舶用ダクトを求められるように。当初は県外に外注をしていたが、今後ますます需要が増えることが予想されるため最新の溶接機を導入しようと決意。

| 補助事業の内容 |

機械の性能と職人の技術でより美しい仕上がりを追求

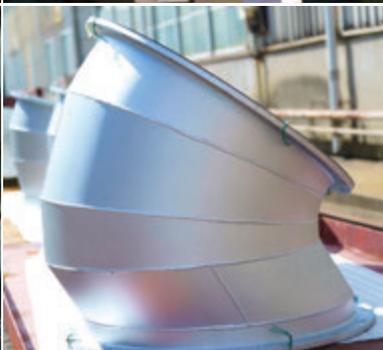
これまで薄板の溶接を行うときに使っていたTIG溶接機。t1.0以上でなければ溶接ができないうえ、伝熱が強いため歪みが大きく発生するという問題があった。そこで「t1.0以下の溶接」「歪み縮小」を実現するため、YAGレーザー溶接機を導入。主力商品である角ダクトを製作し、今後高まるであろう仕様や多様化するニーズに応えながら受注確保を目指す。

| 補助事業の成果 |

新しい溶接機をうまく活用し、新たな分野にもチャレンジを

YAGレーザー溶接機は材料の熱変化による歪みが少ないため、仕上がりも美しく。従来のものと比べるとその差は歴然。歪みが約50%抑えられただけでなく、加工時間も大幅に短縮でき生産性も飛躍的に向上。県外からの薄板加工の受注も増えてきた。今後は技術にさらなる磨きをかけ、造船業だけでなくとどまらず半導体や建築板金など異なる分野にも挑戦していきたい。

Information	会社名	長建工業 株式会社	
	住所 連絡先	西彼杵郡時津町西時津郷1000-145 ☎095-882-2485 FAX.095-882-7533 http://www.cyouken.co.jp ✉togitsu@cyouken.co.jp	
□代表取締役 古谷 和行 □設立 1973年4月1日 □資本金 2,500万円 □業種 製造業 □従業員 66名			





NAGASAKI
MONO-GRAPH

05

株式会社 中野製作所

カブシキガイシャ ナカノセイサクショ

ゴムのチカラで未来を変える

駅の自動改札機に銀行のATM。普段あまり意識しないけれど、私たちの暮らしに欠かせないゴムローラー製品でその地位を不動のものに。原点にあるのは「お客様ごとにカスタマイズしたものづくり」の精神だ。ゴム製品の極意はイメージすること。その第一歩が原材料の見極めにある。主原料のベースポリマーに硬さやボリュームを調整する充填剤や補強材、イメージ通りの成形を行うための調整剤などさまざまな副材料や添加物を加えていく。しかも副材料や添加物にも数多くの種類があり、その組み合わせは無限だ。何をどれくらいの分量で配合するか。長年のノウハウと技術力でどんな要望にも応えてみせる。その飽くなき探求心から生まれた「ラジカロック」は、ゴムと樹脂などの異素材を接着剤なしでつなぐ新技術。ニューバランスジャパンの上級者向けランニングシューズにもこの技術が使われている。「世の中にないものをつくりたい」。その熱い思いが世界を、未来をつないでいく。



ゴムと樹脂の直接接合の
適用範囲を大幅に広げる
技術開発

｜ 補助事業のきっかけ ｜

ラジカロックの技術を高め、
その魅力をより強固なものに

2008年に発表した接着結合技術「ラジカロック」。ゴムと樹脂を化学反応させ、化学結合によって強固な複合部品をつくることのできるこの技術は多様な分野から注目された。しかし、ゴムと樹脂とは耐熱温度が異なるため樹脂が熱に耐えられず変形したり、複雑な形状の樹脂に対応するため高精度の金型加工が必要になるなど、見送りになる商談も多かった。

｜ 事業取組の内容 ｜

海外メーカーの参入による
ゴム業界の厳しい競争に勝ち抜く

熱による樹脂の変形と、金型が大きく複雑になるという技術的な問題を解決すべく試作開発に取り組むことに。この2つの課題をクリアし、新しい製造方法を確立することで、優れた材料であるゴムをもっと活用したいという国内のさまざまなメーカーに技術的要因を満たすゴム複合製品の提供を目指す。その結果、これまで取り逃していた受注を確保したい。

｜ 補助事業の成果 ｜

新しい技術の応用範囲を広げ
ロボットなどの新規市場へ進出

上部金型と下部金型のプレス圧力を支える接触面に断熱材を挟み、樹脂を設置する部分を空洞にすること。さらに樹脂の上にゴムを成形する部分にだけ凸型の金型構造を作ることによって熱による樹脂の変形を抑制し、樹脂の大きさや形状に依存しないゴム成形金型をつくれることが判明した。今後は実証用サンプルを見せながら、新しい製造方法をアピールしていく。



Information	会社名	株式会社 中野製作所
	住所 連絡先	東彼杵郡東彼杵町八反田郷57-28 ☎0957-49-3800 FAX.0957-49-3801 http://www.nakasei.co.jp/ ✉terai@nakasei.co.jp
<ul style="list-style-type: none"> □代表取締役 橋本 美幸 □設立 1987年11月12日 □資本金 1,000万円 □業種 ゴム製品製造業 □従業員 22名 		



NAGASAKI
MONO-GRAPH

06

富士樹脂 株式会社

フジジュシ カブシキガイシャ



プラスチックっておもしろい

パソコンやテレビをはじめとする電子機器、炊飯器やエアコンといった家電、銀行のATMなどの社会インフラから自動車に至るまで。現代の私たちの暮らしは、半導体によって支えられているといっても過言ではない。情報を記憶したり、数値を計算したり、半導体は言うなれば、性能をコントロールする小さな頭脳だ。高い精度と厳しい品質管理が求められるこの世界で、50年以上にわたって制動装置の部品づくりに愚直に向き合ってきた。その意地と誇りを支えているのが技術力の高さ。

特にプラスチックの溶接による組み立て加工や曲げ加工に定評があり、なかでも樹脂の溶接加工スキルは長崎県内で唯一という自負がある。熱に弱く、金属にくらべて強度が足りない。そんなプラスチックの弱点も今は昔。多素材との複合化といった技術の進化によって、その可能性は無限に広がっている。だからこそ、ロボットや建築など今までとは異なる分野にもチャレンジしたい。情熱と好奇心をもって。

『燃料改善と環境保護』の為に
開発された装置の製造を完成して
市場に提供したい

｜ 補助事業のきっかけ ｜

地球の環境保護に配慮した
新たな装置開発の手助けに

地球環境やエネルギー問題は自動車にも大きな影響が。2030年に向けて石油依存度を80%まで下げ、エネルギー効率を30%改善するなどの目標が掲げられ、今後さらにクリーンディーゼルの普及が進むと予測される。それを見据え、「自動車の燃費向上と公害減少」を目的に産官学連携で装置を開発中。しかし、プラスチック部品の加工が難航していた。

｜ 補助事業の内容 ｜

これまで培ってきた技術力と
新たなマシンで高品質の製品を

実証試験においても期待を上回る成果を出しているものの、その製作の中で重要な部分を占めるプラスチック部品の加工がネックとなっていた。国内や海外の企業で各種試作をしているが、品質面や安定性において期待に沿う製品ができていないのが現状。そこで加工精度を高め、高品質の製品を提供できるようにすべくNCルーターマシンを導入することに。

｜ 補助事業の成果 ｜

納期、品質、コスト問題を解決
今後の量産化に大いに期待

従来は月に100個しか作れていなかったが、精度が上がったことによって月に200個と生産能力がぐんとアップ。動作環境にも問題がないことが試運転で証明され、量産化に向けた今後の活用がますます期待される。この製品は国内はもとより、海外へも輸出される見込みがあるため、さらなる改善と改良を重ねながら需要増大の期待に応えていきたい。



Information	会社名	富士樹脂 株式会社
	住所 連絡先	佐世保市小佐々町黒石339-73 ☎0956-56-6788 FAX.0956-56-6789 http://www.fujijushi.com ✉fujji1@jeans.ocn.ne.jp
<ul style="list-style-type: none"> □代表取締役 内田 克也 □設立 1965年4月1日 □資本金 1,000万円 □業種 プラスチック製品製造業 □従業員 22名 		



NAGASAKI
MONO-GRAPH

07-13

製造（食品）

おいしいものを口にすると、
むふふと思わず笑顔がこぼれる。
幸せな気持ちでじんわりと満たされていく。
体にやさしく、つくり手の愛情を
感じられるものなら、なおのこと。
素材選びはもちろん、味わいやくちどけ、
見た目の美しさまで。
その創意工夫に知恵をしばり、心を砕く。
手間を惜しむことなく、真面目に、きちんと。



- 07 壱岐の蔵酒造 株式会社
- 08 有限会社 シキシマ
- 09 株式会社 清水雲仙
- 10 島原せんべい本舗
- 11 有限会社 田中旭栄堂
- 12 チャイオン株式会社
- 13 株式会社 デイアー・カンパニー

07 壱岐の蔵酒造 株式会社



09 株式会社 清水雲仙

10 島原せんべい本舗

11 有限会社 田中旭栄堂

12 チャイオン株式会社

08 有限会社 シキシマ

13 株式会社 デイアー・カンパニー



NAGASAKI
MONO-GRAPH

07 壱岐の蔵酒造 株式会社

イキノクラッシュゾウ カブシキガイシャ



壱岐の大地がはぐくむ麦焼酎

麦焼酎発祥の地として知られる壱岐。その特徴は米麹と大麦を1:2の割合で仕込む、400年以上前から変わらぬ製法にある。麦の香ばしき、ゆっくりと深く満ちていく余韻。軽やかでシンプルな味わいには気取りのない素朴な良さがある。お湯割りでゆるりと日常的に、暑い季節には柑橘の果汁や炭酸をちょい足しすればぐっと爽やかに。その日の気分に合わせて飲み方ができるのも焼酎ならではの。さらに面白いのが、蒸留や熟成方法などで自在に味をクリエイティブできること。まずは蒸留。発酵させたもろみを沸騰させることによって出る蒸気を急激に冷やすと、焼酎の原酒となる透明な液体がほとりと落ちてくる。常圧と減圧の2通りがあり、前者は麦独特の香ばしさを、後者はすっきりとしたキレを引き出す。そして熟成。貯蔵用の甕やタンクなどで寝かせ、荒々しさがまるやかになるまでじっと待つ。スペインから取り寄せたシェリーの樽で熟成させれば、甘い樽香をまとった淡い琥珀色に。





米麴の品質向上による壱岐焼酎のブランド力アップと
コスト削減による市場競争力の強化

｜ 補助事業のきっかけ ｜

要である麴がおいしくなれば焼酎はもっとうまくなる

焼酎をつくるうえで欠かせない大事な麴づくり。これまで精米・浸漬・水切り・蒸し・放冷・引込の作業を従業員1名が時間を計りながら装置につきっきりで行っていた。しかもちょっとした時間の差で蒸米がベタつくなど、品質にバラつきも出やすい。納得のいく麴づくりができないうえ、吟醸焼酎や高品質化、高付加価値化の商品開発に手が付けられずにいた。

｜ 補助事業の内容 ｜

時間と温度管理を自動化し安定した麴づくりを目指す

そこで米蒸しドラムを新型の自動製麴装置に変更。麴づくりに必要な6つの工程を自動で行えるようになるため、従業員がつきっきりになる時間を減らすことができ、空いた時間をほかの作業に有効活用したい。さらに同装置には無菌フィルターも装備。送風にして放冷する際に無菌状態の風を送ることができるため、安全面への配慮も同時に期待できる。

｜ 補助事業の成果 ｜

新しい価値をプラスすることで壱岐焼酎のブランド力をアップ

装置につきっきりになる時間を1時間30分減らすことができ、作業自体も1時間短縮。一番の懸念事項であった蒸米のベタつきやダマといった問題も解消され、水分が均一でふっくらとした質の高い麴づくりが安定して行えるようになった。生産効率が高まったことから、今までできなかった吟醸焼酎づくりに取り組み、国内外への新しい市場開拓・拡大を図る。

Information	会社名	壱岐の蔵酒造 株式会社	
	住所 連絡先	壱岐市芦辺町湯岳本村触520 ☎0920-45-2111 FAX.0920-45-2133 http://ikinokura.co.jp ✉f.ishibashi@ikinokura.co.jp	
□代表取締役 石橋 福太郎 □設立 1984年5月10日 □資本金 5,520万円 □業種 焼酎製造業 □従業員 32名			





NAGASAKI
MONO-GRAPH

08 有限会社 シキシマ

— ユウゲンガイシャ シキシマ



塩が引き出す弾力とうま味

蒲鉾をはじめ魚肉練り製品の消費量が全国トップクラスを誇る長崎県。ちゃんぽんや皿うどんに彩りを添える極彩色のはんぺん、長崎おでんに欠かせないゆで卵入りの竜眼。そのまま食べてもおいしい竹輪にソフトな歯ざわりの板付き蒲鉾。「かんぼこ」と親しみを込めて呼ばれるほど、長崎の食文化を語るうえで外せない存在だ。おいしさのヒミツは材料となるすり身にあり。質の高いスケソウダラにアジやイワシなどを加えることでバリエーション豊かに。さらに蒸せば蒲鉾、

焼けば竹輪、揚げれば揚げ蒲鉾へと姿を変える。魚の種類や調理法もさることながら、重要な役割を果たすのが塩。すり身を練る時に適量を加えることで魚のたんぱく質を溶かし、網目状の構造へと変化させる。これが蒲鉾の命ともいえる、ぷりっと弾むような食感を引き出すのだ。しきしま蒲鉾では五島灘に面した西海市崎戸町の海水を煮詰めた「いそしお」を使用。魚と塩、海の恵みからおいしい蒲鉾が生まれていく。



蒲鉾作りが
見学・体験・学習できる
新規事業

｜ 補助事業のきっかけ ｜

出来たてのおいしさは格別！
体験の楽しさを伝える場所を

蒲鉾が何からできているのか、どうやってつくられているのか。古くから日本人に親しまれている食文化について、子どもたちに興味を持ってもらいたい。そして出来たてのおいしさを味わってもらいたい。そんな思いから体験工房をつくりたいという夢を持ち続けていた。しかし工場の狭さやトイレの整備など、課題が多く、実現に向けて動き出せずにいた。

｜ 補助事業の内容 ｜

蒲鉾づくりの体験を通して
ファンをもっと増やしたい

店舗兼工場を国道沿いに出したいという思いも重なり、工場を新設することに。その際に見学や体験、学習ができるよう、店頭用たけ竹輪焼機とパッチ式蒸器の機械類を導入した。また地元である南島原市内の小中学校に働きかけるとともに、全国から農家民泊のために訪れる修学旅行生たちの研修の場所として提供。若い世代に蒲鉾ファンを増やそうと取り組んでいる。

｜ 補助事業の成果 ｜

交流人口の増加を目指す
南島原市のおもてなしにも貢献

去年は300人、今年は8月の時点で体験者が400人を超えた。体験をした後に蒲鉾の購入もしてくれるため、大きな宣伝効果を得ることができたと思っている。また世界遺産に登録された「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」見学のために南島原市を訪れる人が年々増えている。その方々にもぜひ体験してもらえよう、旅行会社などに積極的に営業をかけたい。



Information	会社名	有限会社 シキシマ
	住所 連絡先	南島原市深江町甲127-1 ☎0957-72-2142 FAX.0957-72-2408 http://www.shikikama.com/index.php ✉office@shikishima.com
<ul style="list-style-type: none"> □代表取締役 敷島 広太 □設立 1990年12月12日 □資本金 1,000万円 □業種 食料品製造業 □従業員 11名 		



NAGASAKI
MONO-GRAPH

09 株式会社 清水雲仙

— カブシキガイシャ シミズウンゼン

甘やかな魔法にかけられて

サクサク、とろり、ほんのり薫る季節のにおい。見た目の愛らしさはもちろん、口に入れたときの食感や複雑に重なり合う味わい、食べ終えた時の幸福感まで。ケーキ1つに込められたたくさんのサプライズに心がときめく。食べた人を笑顔に変えてしまうパティシエは、さながら魔法使いのようだ。とにかく大事にしているのは基本。クリームやスポンジなど、ひとつひとつのパーツすべてをスペシャルにつくり上げ、一体感のあるケーキに仕上げている。その真骨頂が石畳ショコラだ。フォークを入れると顔

をのぞかせる8つの層。ベルギー産のミルクチョコレート、純正クリーム、カカオとバニラのスポンジを重ね合わせ、表面を生チョコでコーティング。仕上げにカカオパウダーをあしらった断面の美しさに思わず見とれてしまう。お菓子作りの根底にあるのは店名に掲げたネオクラシック。古き良き伝統菓子里に新しいエッセンスをプラスしながら、今日もみんなを幸せにする魔法をかけ続ける。



ケーキカットにおいて
美しい切断面を確保し、
商品価値を高め
顧客満足度の向上を図る

｜ 補助事業のきっかけ ｜

注目度が上がれば上がるほど
製造が追いつかなくなる事態

2012年11月に開催された「第4回ニッポン全国おやつランキング」でグランプリを獲得した石畳ショコラ。メディアへの露出や催事の誘い、全国から来店者が増えるなど注文が激増したため製造が追いつかず、売り上げ拡大のチャンスを逃していた。また洋菓子専門店として継続していかなければならない、付加価値の高い商品の製造と開発にも手が回らない状況に。

｜ 補助事業の内容 ｜

時間を要するカット作業を
機械に任せて効率化を図りたい

大分からの催事帰りに店に立ち寄った時のこと。夜11時にもかかわらず工場にはまだ電気が付いており、職人が長い包丁で石畳ショコラを切っている姿を目にした。ケーキをカットするのは職人である必要はない、職人には職人にしかできないことをしてほしいと感じ、作業効率を上げるためマルチスライサーを導入。非専門職でも使えるよう機械化を進めた。

｜ 補助事業の成果 ｜

美しい断面をキープしながらも
量産体制の構築ができるように

これまでカットに30分程度の時間を要していたが、マルチスライサー導入後は機械にセットするのに4～5分、カットに1～2分と大幅な時間短縮に。さらに寸法も正確なうえ、石畳ショコラの特徴である断面の美しさもキープ。想定していた以上の作業効率があり、約2倍の量産が可能となったことから、これまで泣く泣く断っていた失注も減らすことができた。



Information	会社名	株式会社 清水雲仙
	住所 連絡先	雲仙市吾妻町古城名21-1 ☎0957-38-2013 FAX.0957-38-3711 https://www.neoclassic-clover.com/index.html ✉clover@himawarinet.ne.jp
<ul style="list-style-type: none"> □代表取締役 一条 富春 □設立 1952年1月12日 □資本金 600,000円 □業種 菓子製造業 □従業員 30名 		



NAGASAKI
MONO-GRAPH

10

島原せんべい本舗

— シマバラセンベイホンポ



昔ながらの素朴なおやつ

カリッと香ばしく、じんわり広がる甘い余韻。素材の味がダイレクトに伝わるため、九州産の小麦粉や地元のショウガなど体にいいものを厳選。余計なものを一切使わず、素材のおいしさをそのまま生かすことで、力強くもやさしい「日々のおやつ」として長年愛されている。味の決め手となる生地づくりは創業以来、変わらず変えず。その日の気温や湿度を見極めながら小麦粉や水の量などを調整。朝一番に焼き上がったせんべいを食べ、さらに微調整を繰り返していく。主力商品の島原

せんべいは半月状のユニークな形。まだ温かいうちに手で折り曲げるこの工程は決して機械任せにはできない。「おいしくな〜れ」という願いを込めながら1枚ずつ丁寧に。後継者である娘夫婦の存在も頼もしい。2人が見つめているのはこの先の未来。10年後、20年後、30年後、今の子どもたちが大人になった時、変わらず安心して食べられるものでありたい。いつもそばに置いておきたくなるおいしさを。

新型煎餅焼成機導入で
生産量拡大、商品不足解消、
売上拡大を目指す

｜ 補助事業のきっかけ ｜

昔ながらの味わいを守りながら
安定的な生産量を確保したい

安定的な売りに支えられているものの、昔ながらの味や品質維持に重点を置きあまり商品の生産量は顧客のニーズを満たせていなかった。そのため、既存の取り引き先からの発注量の増加や、新規取り引きの申し入れに対応できないことも。また代表者が高齢であることから、生産現場での指導ができる早い段階で技術の継承が必要だと感じたため。

｜ 補助事業の内容 ｜

焼きの工程のスピードアップと
品質安定への取り組みを両立

創業以来の味を守るため、最も重要な仕上げの工程は手作業を貫きたい。そんな思いから、焼成部分のみを行う新型の煎餅焼成機を導入した。熱効率がとても良くなったため、焼きムラも少なくなり品質が安定。心配していた手焼きの風味やパリッとした食感も感じられ、満足のいく仕上がりに。生産量が上がったことから、自動包装機も新たに設備投資した。

｜ 補助事業の成果 ｜

時短によって浮いた時間で
後継者の育成や新商品の開発を

新型の設備を導入したおかげで、生産量を20%増産できる体制が整った。また短時間で安定して焼けるようになったため、その時間を重要課題であった後継者の育成に充てることができるように。今後は従来の客層はもちろん、若い世代をターゲットにした新たな商品開発にも力を入れ、アイテム数を増やしながらか事業拡大や販売ルート拡大を狙いたい。



Information	会社名	島原せんべい本舗
	住所 連絡先	島原市大町丙1433-6 ☎0957-63-1017 FAX.0957-63-1017 http://yacchaumaka.com/ ✉simasenhonpo@shimabara.jp
<ul style="list-style-type: none"> □代表取締役 上田 勝義 □設立 1970年1月5日 □業種 食料品製造業 □従業員 5名 		



11 有限会社 田中旭栄堂

TANAKA KYOKUEIDO
MOCHI BAKERY

ユウゲンガイシャ タナカキョクエイドウ



いつの時代も遊び心を忘れずに

色つやよく丁寧に焼き上げられた栗餠頭。ころんと丸みを帯びたフォルムが愛らしく、甘さ控えめの餡の中から栗がごろりと顔をのぞかせる。100年以上愛され続けるこの看板菓子が産声を上げたのは明治期。餠頭といえば「蒸したもの」が当たり前だった時代に、カステラ職人だった初代が西洋菓子の技法を取り入れ、オープンで「焼き上げ」てみせた。異国の文化が交差した、長崎らしいハイカラな味を全国に知らしめたのが今でも店の顔として来訪者を出迎える「栗王子」。長髪の西洋人が笑顔で栗餠頭を抱えるという斬新な構図は、今見ても決して色あせることはない。そんな粋な遊び心を支えるのが生真面目な仕事ぶり。その心意気は今なお受け継がれ、餠頭の命ともいえる餡づくりは手作業を貫く。自らの感覚すべてを総動員し、小豆と会話しながら。4代目のイチオンは趣味で収集している四つ葉のクローバーの押し葉をおまけに付けた栗餠頭。幸せが訪れますようにとの願いを込めて。

自動包餡機を導入することによる
県産品を使用した新商品の開発と
ギフト市場への参入

｜ 補助事業のきっかけ ｜

口どけの良さはそのままに
見た目をもっと美しくしたい

水分を多く含む餡をやわらかい生地で包む包餡作業。これまで手作業で行ってきたものの、その難しさゆえ品質が安定せず頭を悩ませていた。餡を半凍結した状態で包んでみるも解凍した際に結露が発生し、必要以上に水分を含んでしまう。また手粉の量も多くなり、生地と餡の間に小麦粉が残ってしまうというプロの仕事としてはあってはならない事態に。

｜ 補助事業の内容 ｜

コストダウンや新商品開発で
ギフト市場への参入を狙う

口どけを大きく左右する餡と生地のやわらかさをキープしながらも作業効率を上げたい。そんな思いから自動包餡機を導入することに。またギフト市場へ参入するためにも製造の機械化を図り、人件費の削減や生産性の向上による生産コストを下げる狙いも。さらにはギフト用の新商品として、地元名産のフルーツを餡に使用した饅頭の商品化にも挑戦したい。

｜ 補助事業の成果 ｜

機械をうまく活用することで
品質が安定し生産性もアップ

手で触れる時間が減ったことで、賞味期限を今までより1週間長く保つことができた。また最低4人必要だった包餡作業が2人でできるようになり、1時間当たりの製造個数も3倍以上と大幅な製造効率の改善に成功。これまで手作業では難しかったよりやわらかい材料を包餡ができることがわかり、若い世代をターゲットにした商品開発にも役立てていく。



Information	会社名	有限会社 田中旭栄堂
	住所 連絡先	長崎市上町3-6 ☎095-822-6307 FAX.095-822-6307 ✉kyokueidou@gmail.com
<ul style="list-style-type: none"> □代表取締役 田中 耕太郎 □設立 1989年6月1日 □資本金 400万円 □業種 菓子製造業 □従業員 4名 		



NAGASAKI
MONO-GRAPH

12

チャイオン株式会社

チャイオン カブシキガイシャ

手のひらサイズの小さな幸せ

むっちりとした皮で豚肉の餡を包み、鉄板でカリッと香ばしく焼き上げた焼小籠包。そっと口づけると中から肉汁がじゅわんとあふれ、幸せな気持ちで満たしてくれる。上海名物のローカルフードのおいしさにいち早く注目し、専門店をオープンさせたのは、食いしん坊の1人の女性。「子どもに食べさせたい安心安全なものを」。そんなママならではのやさしい気持ちが素材選びにもいかされている。特に味の決め手となる豚肉は長崎県内を食べ歩き、納得がいくまでとことん探して。ようやく見つけたのが自然豊かな雲仙で、清らかな水を飲んで育った雲仙うまか豚「紅葉」。やわらかな肉質、あっさりながらもうま味をたたえた脂身。まさに焼小籠包にぴったりだ。この自慢の餡に練り込んだコラーゲンたっぷりのスープは、子育てをがんばるママへのごほうびに。「おいしく つよく うつくしく」。ころんとしたフォルムがかわいい小さな皮の中には、愛情とやさしさがたくさん詰まっている。



レンジで簡単にできる
他者にはない手作り感のある
焼小籠包の販売

｜ 補助事業のきっかけ ｜

市場のニーズに応えるため
便利な電子レンジ対応商品を

うま味たっぷりのスープを皮の中に閉じこめた焼小籠包。調理する過程でこのスープが外にもれ出してしまうとその魅力は半減してしまうため、電子レンジのみでの調理提案はしてこなかった経緯がある。しかし、消費者からは「自宅で焼く手間が面倒」「うまく焼けない」という声も。そこで、家庭での一定条件でレンジ調理に対応できる商品を作ろうと決意。

｜ 補助事業の内容 ｜

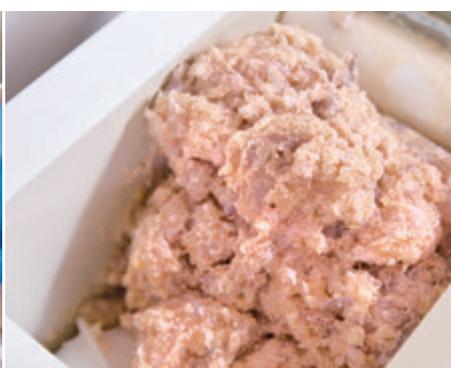
これまでの質を落とすことなく
よりおいしく食べられるように

手作業による皮の厚みのバラつき、皮と餡のバランス感。包餡する機械をより精度の高いものに変えることで2つの課題がクリアでき、同時にロスの発生も軽減された。さらに蒸気で庫内全体を均一に加熱する調理器や、凍結時間のバラつきを解消してくれる瞬間凍結機を導入したことで品質がより安定。真空包装によって霜焼けによる食味ダウンも軽減。

｜ 補助事業の成果 ｜

生産性と効率がぐんとアップ
さらなる新商品の開発にも期待

これまで包餡、冷凍、パック詰めと商品化まで3日かかっていたが、機械導入後は1日でするように。誰でも同じ味がつくれることからロスが減り、生産量もアップ。その結果、レンジ対応の新商品、鉄板などで焼く従来品と売り場に応じた提案ができるようになり売り上げも上昇。今後は工場を拡張し、大きな受注が受けられるよう生産体制を整えたい。



Information	会社名	チャイオーン 株式会社
	住所 連絡先	長崎市銅座町5-12 ☎095-870-7443 FAX.095-870-7443 http://chaeon.co.jp/ ✉chaidelica@chaeon.co.jp
<ul style="list-style-type: none"> □代表取締役 和田 留維 □設立 2011年1月21日 □資本金 750万円 □業種 食料品製造業 □従業員 9名 		



NAGASAKI
MONO-GRAPH

13

株式会社 ディアー・カンパニー

カブシキカイシャ ディアー・カンパニー



鹿の恵みをおすそ分け

24ヘクタールの広大な敷地に放牧された1000頭もの鹿たち。雲仙国立公園の豊かな緑に包まれ、雲仙岳の清らかな水を飲み、自社で栽培する無農薬の牧草を食べながらのびのびと暮らしている。ここは漢方薬の精力剤として重宝される鹿の袋角の生産を目的に、1977年にスタートした日本初にして日本唯一の薬用鹿牧場だ。強みは主力商品である角を刈り取って加工し、販売までを自社で一貫して行えること。健康志向の高まりもあり、30代～90代まで幅広い層に支持されている。最近ではホルモンバランスを整える効果が期待できるとあって、若い女性の購入者も増えているという。また社内には屠畜場も設置され、肉を解体した加工品も好評。その際に出る鹿革は「ディアスキン」と呼ばれ、最高級品レザーとしての需要が高まりつつある。そして現在、骨と肉を使った犬用のペットフードを新たに開発中。鹿のすべてを知り尽くしたスペシャリストとして、その地位を不動のものに。

安心安全で高品質な
雲仙牧場鹿の製造による
ブランド化と海外進出事業

| 補助事業のきっかけ |

無農薬のおいしい牧草を栽培し
安心安全な鹿の生産を目指す

鹿たちが毎日たっぷり食べる牧草。角は健康食品として、肉はソーセージやハンバーグなどの加工品にして販売しているため、鹿にとっても消費者にとっても安心安全であることが不可欠と考える。そのため産地が分からないものを食べさせるよりも、無農薬の牧草を100%自社で生産することによって、より質の高い鹿を育てたいという思いを強くした。

| 事業取組の内容 |

最新の機械を導入することで
さらなる質と効率を高めたい

大きく分けて3つ。まずは無農薬の牧草を生産するための移動式刈り取り機、備蓄用の乾燥牧草をつくる上で欠かせないロールベアラーを購入。主力商品である鹿角においては、微粉末化を求める製薬会社のニーズに応えられるよう、新たに鹿の袋角粉末機を導入した。また食の安全性を考慮し、より性能の高いソーセージの腸詰機とスモークハウスも新調。

| 補助事業の成果 |

生産性がみるみる上がり
取引先との信頼関係もアップ

牧草刈り取り機とロールベアラーの購入により、牧草が余るほど生産することが可能に。その結果、よりよい土地を牧場用として充てることができた。また鹿角に関しても目に見える効果が。原料系の機械を導入する以前は卸の売上げが20%ほどであったが、それが40%と倍近くにまで跳ね上がり、原料としての信頼が高まりつつあるのを実感している。



Information	会社名	株式会社 ディアール・カンパニー
	住所 連絡先	南島原市口之津町甲2351 ☎0957-86-3669 FAX.0957-86-3855 https://www.deercompany.co.jp ✉all@deercompany.net
<ul style="list-style-type: none"> □代表取締役 八木 紀子 □設立 1989年1月25日 □資本金 5000万円 □業種 食料品製造業 □従業員 7名 		



NAGASAKI
MONO-GRAPH

14-17

製造（その他）

日々の暮らしは自分たち次第で
きっと楽しいものになる、
より自由で豊かなものに変えることができる。

テーブルに彩りを添えるシンプルで

かわいい器たち、

お出かけが楽しみになりそうな

美しいシルエットのスラックス。

衣食住を充実させることで、

何気なく過ごしていた毎日から、

もっと楽しい毎日を過ごせる

きっかけづくりを。

14 株式会社 エミネントスラックス

15 有限会社 光春窯

16 株式会社 ナカムラ消防化学

17 有限会社 山崎マーク

14 株式会社 エミネントスラックス

15 有限会社 光春窯

17 有限会社 山崎マーク

16 株式会社 ナカムラ消防化学



NAGASAKI
MONO-GRAPH

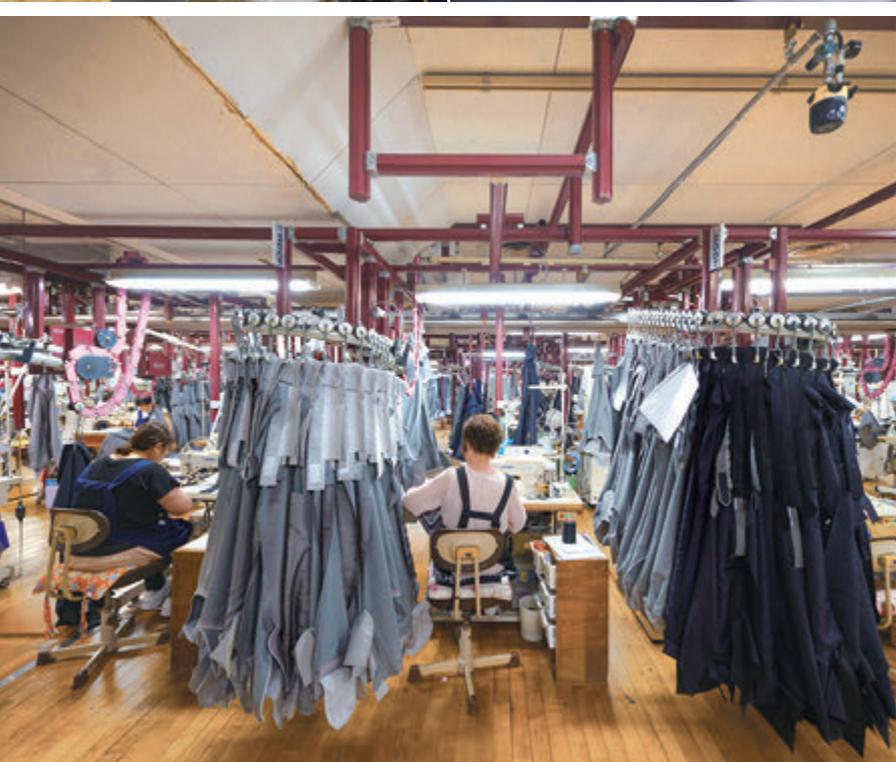
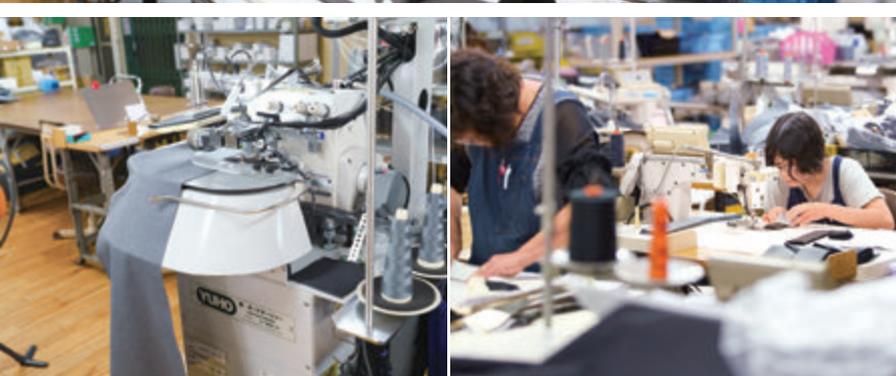
14 株式会社 エミネントスラックス

— カブシキガイシャ エミネントスラックス



前後左右、どこから見ても美しく

シルエットの美しさがものを言うスラックス。平面で直線的な布を、人間の体にまどわせるよう立体的に丸みを持たせながら縫いあげていく。日本人の体形に合う穿き心地を追求した結果、製造工程は123以上にも及ぶ。少しのズレが仕上がりを左右するため一瞬たりとも気が抜けない。真剣な眼差し、流れるような手さばき。びんと張りつめた工場内にはミシンの音だけが響きわたり、まさに職人の仕事場といった空気に満ちている。スラックスの生命線である美しいセンターラインもさることながら、バックシルエットには多くの仕事が息づいている。その1つが「ピストルポケット」。ポケットの切り口に施した「玉縁」を細くして繊細さを強調。ヒップラインに沿うようプレス加工を加えることで口が開きにくくなり、立ち姿がスマートに。さらに裏の顔も必見。腰の動きと丸みに合わせたウエスト内側のタックや縫い代幅を前後で変える股下の縫い目など、まさに全方位スキなしの完成度だ。



松浦発!!
 高品質・高付加価値製品を生産し
 日本の名スラックスを目指す

｜ 補助事業のきっかけ ｜

**スラックスの付加価値を上げ
 松浦の地から世界にはばたけ**

創業以来、50年にわたり「もの言わぬ・ものがもの言う・ものづくり」をモットーに受注生産を継続してきた。複雑な仕様や素材など、実験的な要望にも応えられる技術力でパターンオーダーやOEM、ODM先が年々増加。今後は地域企業とのタイアップを強化しながら、松浦の地から全国、ひいては世界中からも注目されるようなスラックスを開発していきたい。

｜ 補助事業の内容 ｜

**地元の企業とコラボしながら
 最西端からおしゃれを発信**

県北エリアには男性ファッションをコーディネートできる3つの工場が隣接。平戸市にあるアリエス様のスーツ・ジャケット、佐々町の山喜様が手掛けるシャツ、そして当社のスラックス。このメリットを生かし、最西端ファッションプロジェクトが2015年から始動。パーツごとの縫製のこだわり、穿き心地の良さを追及するために3つの最新機器を導入した。

｜ 補助事業の成果 ｜

**職人の熟練の技と最新機器
 相乗効果で品質の高さを追求**

後ポケットを縫う工程にポケットシーマーを、後ろ身頃のロック工程にオートサージャーを導入。その結果、それぞれの1日の縫製枚数が500枚から800枚に、300枚が500枚と効率がぐんとアップ。さらにCAD(AM200)の導入で型紙の製作時間が20分から10分と時間短縮が可能に。ユーザーの“自分らしい一着”を提供できる生産体制が整い、競争力を強化出来た。

Information	会社名	株式会社 エミネントスラックス
	住所 連絡先	松浦市志佐町浦免1676-2 ☎0956-72-0326 FAX.0956-72-2705 https://www.eminento.jp/ ✉vaem0122@eminento.co.jp
<ul style="list-style-type: none"> □代表取締役 前田 周二 □設立 1960年3月11日 □資本金 6,510万円 □業種 繊維製品製造業 □従業員 200名 		



NAGASAKI
MONO-GRAPH

15

有限会社 光春窯

ユウゲンガイシャ コウシュンガマ

暮らしの中で美しく働く器を

器だけが際立つよりも、料理を盛り付けておいしそうに見えるように。毎日使いたくなるシンプルな美しさと、手仕事による温かさが同居した器づくりに定評がある。光が透けて模様浮かび上がる伝統的な「蛸手」を使ったカップ、甘いお菓子を連想させる小さな豆皿。手軽で良質な暮らしの器を——。400年以上前から続く波佐見焼の原点を大切にしながらも、現代の感覚を取り入れた自由な発想で独自の世界観を築いている。人気の理由が美しい色彩。仕入れた釉薬に

手を加え、難しい色もきれいに表現できると業界内でも評判だ。ゆっくり丁寧に。素焼きした器を釉薬にとぶんと浸し、職人が1つずつ手作業で塗っていく。さらに落ちやすい部分は筆を使って塗り直すという細やかさ。こうして焼成を待つ同じ形をした器たちは、細長い板に乗せられ窯の中へ。焼き物は自分の力だけでは生まれない。土の力、釉薬の力、火の力。どんな風に焼き上がるのか、待っている時間も楽しいものだ。



消費者に好まれ需要が高い
独自窯変技術を生かした
陶磁器の生産拡大

｜ 補助事業のきっかけ ｜

ニーズと生産量がアンバランス
2カ月以上の納品待ち状態も

窯の中の温度や火の当たり具合によって、さまざまな表情を見せる多種釉薬を開発。テーブルがぱっと華やぐ多彩な色彩、色調の窯変釉が安定した陶磁器を得意とする。その付加価値の高さから消費者にも評判ながら、焼成用の炉が小さいため、1回当たりの焼成量が限られていた。結果、ニーズを満たす量が作れず、常時2カ月以上の受注残を抱える事態に。

｜ 補助事業の内容 ｜

約3倍の広さを誇る新設炉で
生産力向上と品質の安定化を

1991年に取得した既存の炉は0.7㎡と小さく、制御能力の制限があった。焼成数を増やそうとすると、焼成時の配置が違っただけで、同じ釉薬で同じ物を焼いても安定した結果が得られないことも。これでは強みである色彩や色調の美しさ、肌合いが安定しないため商品化するのは難しい。そこで2.5㎡の広さを誇る新しい炉を導入することで生産量を確保したい。

｜ 補助事業の成果 ｜

今のライフスタイルに合わせた
より質の高い陶磁器を安定的に

既設窯は手動制御だったため、窯入れはスタッフの勤務に合わせて0.7㎡の窯を1日1回。しかし、新設炉は温度や酸素を自動で制御できるシステムが搭載されており、1日に2.5㎡の窯を1回窯入れが可能に。生産性が必然的に上がり、さらに温度を均一に保てるので焼けムラも少なくなった。今後も釉薬と焼成条件を自由自在に組み合わせた陶磁器を製作しながら独自の路線を貫く。



Information	会社名	有限会社 光春窯
	住所 連絡先	東彼杵郡波佐見町中尾郷627 ☎0956-85-4550 FAX.0956-85-7272 ✉koushungama@gmail.com
<ul style="list-style-type: none"> □代表取締役 馬場 春穂 □設立 1989年1月4日 □資本金 1,000万円 □業種 窯業・土石製品製造業 □従業員 11名 		



NAGASAKI
MONO-GRAPH

16 株式会社 ナカムラ消防化学

カブシキガイシャ ナカムラショウボウカガク

攻めの姿勢で世界トップへ

ポンプ車、化学車、積載車、はしご車。火事や災害が発生すると、赤いボディで現場に素早く駆けつける消防自動車。国から製造認可を受けているメーカーは全国に8社のみ。業界への参入は後発ながら、九州で唯一の消防自動車メーカーとして年間70台ほどを製造している。その強みは中小企業ならではのスピード感ある製品開発。時代の流れや現場の声をすくい上げるバイタリティ、それを反映するアイデアはどこにも負けない自信を持っている。たとえば昨今の主流となりつつある泡での消火に対応したり、ポンプをアルミでつくることで軽量化を進めたり。さらには消防車に搭載されているボックスを、単に物を収納するだけでなくそこに乗って消火活動できるよう工夫したり。「現場主義」によるオーダーメイドのものづくりで業界内でも存在感を増している。今後は海外展開も視野に。国内でも定評のある消防ポンプを平時は農業用として活用する提案など、世界中にその名をとどろかせたい。





消防自動車の架装面の開発とプレス加工技術の改善による競争力の強化

｜ 補助事業のきっかけ ｜

現場の生の声をすくい上げて装備の使い勝手を良くしたい

従来、消防自動車の製造業界では主に、ポンプといった消防車の性能の改善が行われてきた。その一方で、車両に積載されている装備である架装については、現場から使い勝手の良さが求められながらも、改善が進んでいないのが現状。特に消火活動に支障をきたす可能性がある引出装置、けがを引き起こす恐れのある収納ボックスを重点的に改良したい。

｜ 補助事業の内容 ｜

構造や強度を再検証しながら2つの問題点をクリアに

引出装置のレールは、消防車使用期間20年に耐えられるものとしなければならない。しかし、長期間使用していると砂利やサビによって故障するため修理の多さがネックに。一方の収納ボックスは扉の開きの速さが一定でなく、急いでいるときに勢い余ってすね等をケガすることも。そこでそれぞれの構造を再検証すると同時にCAEによるその条件解析を行った。

｜ 補助事業の成果 ｜

性能がぐんと上がったことで消火活動をパワフルにサポート

スムーズな動作確保のため、シールされたベアリングを採用し新たなレールを開発。さらに板材の厚さを最適化することで、軽量化と強度確保を両立できた。また収納ボックスも同様に、CAEを用いて板材の厚さを検討。アルミニウムなど軽量な材料を使用すると同時に強度も確保。ベンディングマシンを用いた加工条件も検討し、効率よく曲げ加工が行えるように。

Information	会社名	株式会社 ナカムラ消防化学	
	住所 連絡先	大村市平町1933 ☎0957-52-1617 FAX.0957-52-1623 http://www.n-fc.com ✉chuto@n-fc.com	
<p>□代表取締役 中村 康祐 □設立 1979年1月1日 □資本金 1,000万円 □業種 輸送用機械器具政策業 □従業員 50名</p>			



平面から立体へ!多様な素材への
プリント新サービスによる
新市場開拓

| 補助事業のきっかけ |

多品種小ロット生産を確立し
時代に合ったサービスを追及

3年前の代替わりを機に、もっと自分のカラーを出したいとの思いから佐世保市に「Manto」というコンセプトショップをオープン。しかし、従来と同じTシャツへのプリントや刺繍では一般客、特に女性の集客は見込めない。また近年、多品種少量かつ個性的な素材へのプリントのニーズが高まっているものの、現状の設備では対応が難しくなっていた。

| 補助事業の内容 |

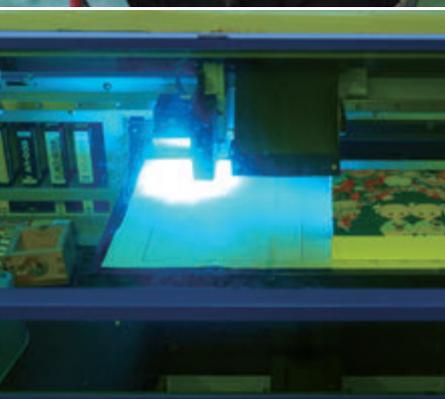
平面から立体にシフトし
新たな価値を生み出す工夫を

そこで新たな商品開発環境を整えるため、UVプリンタ機器とテーププリンタ機器といった特殊印刷機械を導入。これまで対応できなかった革やアクリル、特殊繊維製品などへのプリントができるようになった。特にUVプリンタは高低差2mmまでの曲面や凹凸にも印刷が可能。光を当てると乾く特性があるため、熱に弱い素材にも印刷できるというメリットも。

| 補助事業の成果 |

日々の暮らしに彩りを添える
ちょっとした特別感を味方に

従来の布地を中心とした平面へのマーク加工技術(プリント、刺繍、圧着)に、立体への加工が加わったことで特殊案件の受注取りこぼしがなくなった。また小ロットでオリジナルのテープを作成できるテーププリンタは国内でもまだ数社しか導入していない最新の設備。個人のカフェや雑貨店、ブライダルでのメッセージ入りリボンなど活用の場を広げたい。



Information	会社名	有限会社 山崎マーク
	住所 連絡先	西海市西海町川内郷1106 ☎0959-32-1423 FAX.0959-32-0892 http://www.yamasaki-mark.jp ✉info@yamasaki-mark.jp
<ul style="list-style-type: none"> □代表取締役 山崎 秀平 □設立 1989年2月9日 □資本金 300万円 □業種 繊維工業 □従業員 36名 		



NAGASAKI
MONO-GRAPH

18-20

建築・サービス

アイデアは何もないところからは生まれない。

今ある問題点や課題をとことん掘り下げて、

視点を変えることで

新たなサービスが生まれていく。

お客さんに心から喜んでもらうためには

どうしたらいいか。

その思いが自らを奮い立たせる

原動力となる。

「ありがとう」——。

そのひと言と笑顔のために。

18 有限会社 アクティヴ

19 株式会社 食彩館

20 株式会社 ボディーショップ浜村





NAGASAKI
MONO-GRAPH

18 有限会社 アクティヴ

ユウゲンガイシャ アクティヴ

毎日の暮らしをアクティヴに

家づくりは十人十色。お客さまの声にしっかり耳を傾けながら、それぞれの夢をカタチにできる家づくりのパートナーでありたい。そんな思いを支えているのが4つの力。3Dグラフィックによる建築パースで希望のプランを「提案」し、軽快なフットワークで「迅速」に対応する。さらに担当の営業マンが毎日現場に足を運び、最初から最後まできめ細やかにサポートする「安心」感。そしてムダなコストを削減し、快適な住まいを適正な「価格」で提供することも忘れずに。こうした新築やリフォーム以外にも解体や産業廃棄物処理、リサイクル事業など業務内容は多岐にわたる。なかでもユニークなのが塩づくり。建物を解体した際に出る廃材を燃やし、五島の海水を薪釜でじっくり時間をかけて煮詰めていく。「溶岩塩」と名づけたその塩は甘くておいしいと評判を呼び、長崎県外にも販路を広げている。新築もリサイクルも、塩づくりも。すべてに共通しているのは、美しいふるさとへの愛だ。





環境に配慮した建設廃材のリサイクル事業で
離島の産業の活性化を図る

｜ 補助事業のきっかけ ｜

緑豊かな自然や美しい海ふるさとの環境を守りたい

美しい海に囲まれた五島列島。島内に最終処分場がないため、住宅やビルなどの建造物の解体や改修工事でのコンクリート塊、金属片、廃瓦などの建設廃材は島外へ運ばなければならない。しかし、処理費用が高くつくためコスト圧迫の大きな要因に。また建設廃材の約50%以上は埋め立て処分されており、将来的な環境問題に発展することも危惧される。

｜ 補助事業の内容 ｜

捨てられてしまう建築廃材に再び建設資材としての価値を

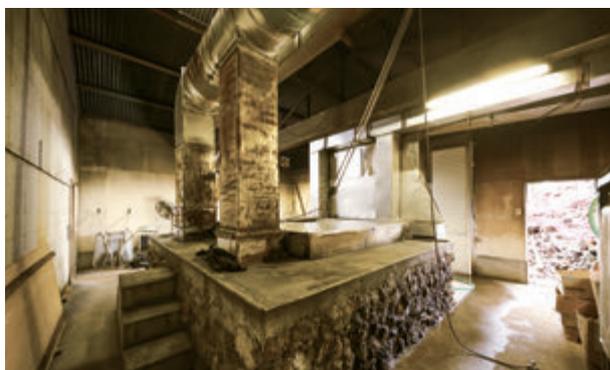
頭を悩ませている建設廃材を有効活用したいという思いから粉砕機を導入。1日に約5トンの処理能力があり、1回の使用で投入原料のほぼ全量が目的とするサイズに加工できる粉砕効率を誇る。こうして効率的に廃材を加工することで新たな建設資材としてリサイクルし、製品化を目指す。それと同時に、魅力ある職場を再構築し、島の活性化にも貢献をしたい。

｜ 補助事業の成果 ｜

多種多様な廃棄物を再利用する未来を見据えた事業で一步先へ

廃瓦はエクステリアタイル、廃ガラスは化粧塗壁材、廃木材・プラスチック類はバイオマス燃料として再利用。その結果、約200万円かかっていた1年間の産廃費用が130万円程度にコストダウン。建設資材購入費用も200万円ほどの削減が見込め、地元の顧客により安い工事価格を提案できる。島内にはこうした再利用に取り組む事業所がないため、自社の強みとしてアピールしていく。

Information	会社名	有限会社 アクティヴ	
	住所	五島市三尾野町3-6-7	
	連絡先	☎0959-74-2359 FAX.0959-74-3102 https://www.goto-active.com ✉kanda.n@goto-active.com	
<p>□代表取締役 浦上 輝之 □設立 2004年9月24日 □資本金 500万円 □業種 総合工事業 □従業員 13名</p>			





日々の暮らしを彩る食の専門店

何がほしくて、何で買うのか。目まぐるしく移り変わる消費者のニーズを察知し、売り場の品ぞろえに反映していく。それは日用品を取り扱うスーパーマーケットも例外ではない。大型商業施設やコンビニ、ドラッグストアなどライバルは多岐にわたり、その中で生き残るには独自のカラーが必要となる。地域密着型の小さなスーパーマーケットなら、なおのこと。その1つが10年前から取り組んでいる買い物弱者に向けた宅配業務。1日に100件ほどの注文があり、4台のバイクをフル稼働させて希望の商品を自宅まで届けている。買い物弱者は高齢者だけではない。妊娠中や子育て中などの理由から外出が難しいママにとってうれしいサービスだ。そして時代の流れにも敏感に。「おいしいものを少しだけ」というニーズに応え、鮮魚店や精肉店を営んでいたプロフェッショナルを各部門の主任に抜擢。知恵を絞り、工夫を凝らし。日々の食卓や地域の生活を彩る心強い味方でありたいと願う。





POS連動、統合システム導入による、
高効率経営戦略構築実践計画

｜ 補助事業のきっかけ ｜

かゆいところに手が届くような地域密着型スーパーを目指して1992年に浜口フードセンター内で営業していた事業者が共同出資、食品総合スーパーマーケットとして開業。2008年に5km圏内に大型商業施設ができたことから売り上げが懸念されたが、徒歩圏内での近隣消費者に支えられ売り上げを維持している。地域密着型のスーパーとして、メインターゲットである高齢者に向けた売り場設計を行う必要性を感じていた。

｜ 補助事業の内容 ｜

購買行動をひも解くことで「ほしい」を生み出す店づくり

購買傾向を分析するためにはデータが必要不可欠。もともと金銭をやり取りした時点で販売情報を管理できるシステムを搭載したPOSレジを導入していたが、顧客管理や在庫管理との連携がうまく取れていなかった。そこでPOSと連動した販売、仕入れ、在庫、商品管理統合システムと購買履歴管理システム運用を新たに行うことでデータの収集、分析が可能に。

｜ 補助事業の成果 ｜

ニーズを刺激する売り場づくりでスタッフの目標意識も明確に

その結果、これまで1500万円分ほどあった在庫を1000万円分ほどまで削減することができたのは大きい。さらに上記システムとの連携による顧客数の見える化、その顧客に的を絞ったダイレクトな販売促進が可能となった。各部門ごとに売り上げ、現計、前年対比もできるようになったことからスタッフの意識も変化。利益や売り場に確実に反映されている。

Information	会社名	株式会社 食彩館	
	住所 連絡先	長崎市浜口町12-5 ☎095-843-5905 FAX.095-848-8099 ✉syokusaikan@tiara.ocn.ne.jp	
<p>□代表取締役 中村 守光 □設立 1993年7月29日 □資本金 1,000万円 □業種 各種商品小売業 □従業員 31名</p>			





NAGASAKI
MONO-GRAPH

20
—

株式会社 ボディーショップ浜村

カブシキガイシャ ボディーショップハマムラ

目指すは愛車の主治医

小さなキズから大きなへこみまで。大切な愛車を元の状態に復元する車の钣金、塗装は言うなれば外科手術のようなもの。そのためには最新の設備はもちろん、より高い技術と作業環境が必要となる。特に国産車は車そのものの寿命や品質が向上し、長く乗るユーザーが増えたため、それに合わせて塗装もきれいな状態を長く維持させなければならない。美しく仕上げるポイントは2つ。色ムラをなくすこと、そして元の車体と同じ色を出すこと。たとえば同じ白でも、ディーラーや車種、年式などによって微妙に色が異なる。さらに長く乗っていると色が劣化してしまい、それに合わせた塗装はより難しく。だからこそ調色は職人の目と腕が試される。また新素材の採用や新システムの搭載など、車は日々進化を遂げている。となれば、技術や知識もアップデートが必要不可欠に。しかし、その技術が向かう先は自分たちへの栄誉ではない。あくまでユーザーの満足感のために向けられるものだ。



新鋭塗装ブース導入による
生産性向上
及び新規顧客獲得

| 補助事業のきっかけ |

今後の時代の流れを先読みし、
顧客のニーズにいち早く対応

ここ数年、国内自動車メーカーが製造する新車のほとんどが水性塗料によるもの。シンナーを使う従来の溶剤塗料と比べると環境への負荷が少ないこともあり、主な取り引き先であるディーラーから水性塗料での対応を求められることが増えると予想される。そのニーズにいち早く対応するため、水性塗料に対応できるブースの必要性から導入を決意した。

| 補助事業の内容 |

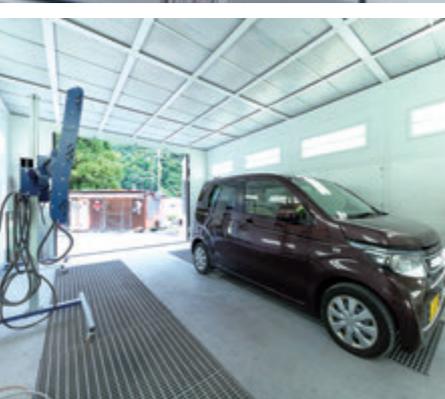
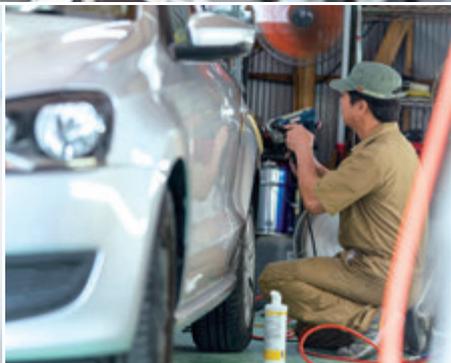
十分な広さを確保することで
塗装工程の時間短縮を目指して

従来の塗装ブースは狭く、車を出し入れしながら作業を行っていたため効率がとても悪かった。最近人気のあるハイルーフ車に対応できるよう、高さと幅を十分に備えた塗装ブースを購入。また水性塗料は溶剤塗料に比べると乾きにくいというデメリットも。そこで季節や気温、湿度による乾きムラが少ない高品質な仕上がりを可能にするものを選んだ。

| 補助事業の成果 |

品質と生産性が向上したことで
必然的に売り上げもアップ!

塗装ブースが2機に増えたことで、同じ時間で仕上げられる車も2倍に。それに伴ってスタッフも増員。今では塗装ブースが空いている日がないほどフル回転し、生産性とともに売り上げも上がってきたように感じる。また塗装部分にゴミがつきにくくなったため品質もアップ。音が静か、臭いもしないことから、近所からの苦情も減るといううれしい面も。



Information	会社名	株式会社 ボディーショップ浜村
	住所 連絡先	西彼杵郡時津町野田郷1497 ☎095-822-2817 FAX.095-822-2817 ✉bs_hamamura@yahoo.co.jp
<ul style="list-style-type: none"> □代表取締役 濱村 哲生 □設立 2018年5月1日 □資本金 100万円 □業種 自動車整備業 □従業員 4名 		



NAGASAKI
MONO-GRAPH

資料編





● 制度概要 ●

平成24年度補正 ものづくり・中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金

1. 事業の目的

ものづくり中小企業・小規模事業者が実施する試作品の開発や設備投資等に要する経費の一部を補助することにより、ものづくり中小企業・小規模事業者の競争力強化を支援し、我が国の製造業を支えるものづくり産業基盤の底上げを図るとともに、即効的な需要の喚起と好循環を促し、経済活性化を実現することを目的とする。

2. 補助対象者

本補助金の補助対象者は、日本国内に本社及び実施場所を有する中小企業者に限る。本事業における中小企業者とは、中小企業のものづくり基盤技術の高度化に関する法律第2条第1項に規定する者をいう。

3. 公募期間

【1次公募第一次】平成25年3月15日～平成25年3月25日
 【1次公募第二次】平成25年3月15日～平成25年4月15日
 【2次公募】平成25年6月10日～平成25年7月10日

4. 補助対象事業

本事業ではものづくり中小企業・小規模事業者が実施する試作品の開発や設備投資等の取組みであり「小口化・短納期化」「ワンストップ化」「サービス化」「ニッチ分野特化」「生産プロセス強化」のいずれかの類型に概ね合致する事業である。

5. 補助率等

補助対象経費の区分	補助率	補助上限額	補助下限額
原材料費、機械装置費、外注加工費、技術導入費、直接人件費、委託費、知的財産権関連経費、専門家謝金、専門家旅費、運搬費、雑役務費	補助対象経費の3分の2以内	1,000万円	100万円

6. 実施期間

【1次公募第一次】交付決定日～平成26年5月31日
 【1次公募第二次】交付決定日～平成26年5月31日
 【2次公募】交付決定日～平成26年8月15日

平成25年度補正 中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業

1. 事業の目的

ものづくり・商業・サービスの分野で環境等の成長分野へ参入するなど、革新的な取り組みにチャレンジする中小企業・小規模事業者に対し、地方産業競争力協議会とも連携しつつ、試作品・新サービス開発、設備投資等を支援する。

2. 補助対象者

本補助金の補助対象者は、日本国内に本社及び実施場所を有する中小企業者に限る。本事業における中小企業者とは、【ものづくり技術】で申請される方は「中小企業のものづくり基盤技術の高度化に関する法律」第2条第1項、【革新的サービス】で申請される方は「中小企業の新たな事業活動の促進に関する法律」第2条第1項に規定する者をいう。

3. 公募期間

【1次公募第一次】平成26年2月17日～平成26年3月14日
 【1次公募第二次】平成26年2月17日～平成26年5月14日
 【2次公募】平成26年7月1日～平成26年8月11日

4. 補助対象事業

本事業では、【ものづくり技術】、【革新的サービス】の2類型がある。それぞれについて、「1. 成長分野型」、「2. 一般型」、「3. 小規模事業者型」がある。

5. 補助率等

補助対象経費の区分	補助率	補助上限額	補助下限額
原材料費、機械装置費、直接人件費、技術導入費、外注加工費、委託費、知的財産権等関連経費、運搬費、専門家謝金、専門家旅費、雑役務費	補助対象経費の3分の2以内	【成長分野型】1,500万円 【一般型】1,000万円 【小規模事業者型】700万円	100万円

6. 実施期間

【1次公募第一次】交付決定日～平成27年4月30日
 【1次公募第二次】交付決定日～平成27年6月30日
 【2次公募】交付決定日～平成27年9月30日

平成26年度補正 ものづくり・商業・サービス革新補助金

1. 事業の目的

国内外のニーズに対応したサービスやものづくりの新事業を創出するため、認定支援機関と連携して、革新的な設備投資やサービス・試作品の開発を行う中小企業を支援する。

2. 補助対象者

本補助金の補助対象者は、日本国内に本社及び実施場所を有する中小企業者に限る。本事業における中小企業者とは、【ものづくり技術】で申請される方は「中小企業のものづくり基盤技術の高度化に関する法律」第2条第1項、【革新的サービス】【共同設備投資】で申請される方は「中小企業の新たな事業活動の促進に関する法律」第2条第1項に規定する者をいう。

3. 公募期間

【1次公募】平成27年2月13日～平成27年5月8日

【2次公募】平成27年6月25日～平成27年8月5日

4. 補助対象事業

本事業では、【革新的サービス】【ものづくり技術】【共同設備投資】の3つの対象類型がある。その中で、【革新的サービス】については、「1. 一般型」、「2. コンパクト型」がある。

5. 補助率等

補助対象経費の区分	補助率	補助上限額	補助下限額
機械装置費、原材料費、直接人件費、技術導入費、外注加工費、委託費、知的財産権等関連経費、運搬費、専門家経費、雑役務費、クラウド利用費	補助対象経費の3分の2以内	【革新的サービス】一般型 1,000万円 コンパクト型 700万円 【ものづくり技術】 1,000万円 【共同設備投資】 5,000万円(500万円/社)	100万円

6. 実施期間

【1次公募】交付決定日～平成28年6月30日

【2次公募】交付決定日～平成28年9月15日

平成27年度補正 ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金

1. 事業の目的

国内外のニーズに対応したサービスやものづくりの新事業を創出するため、認定支援機関と連携して、革新的なサービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行う中小企業・小規模事業者の設備投資等を支援する。

2. 補助対象者

本補助金の補助対象者は、日本国内に本社及び実施場所を有する中小企業者に限る。本事業における中小企業者とは、【ものづくり技術】で申請される方は「中小企業のものづくり基盤技術の高度化に関する法律」第2条第1項、【革新的サービス】で申請される方は「中小企業等経営強化法」第2条第1項に規定する者をいう。

3. 公募期間

【1次公募】平成28年2月5日(金)～平成28年4月13日(水)

【2次公募】平成28年7月8日(金)～平成28年8月24日(水)

4. 補助対象事業

本事業では、【革新的サービス】【ものづくり技術】の2つの対象類型がある。それぞれについて、「一般型」「小規模型」「高度生産性向上型」の事業類型がある。
※「高度生産性向上型」は2次公募より対象

5. 補助率等

補助事業		補助率	補助上限額(下限額)
類型	対象経費の区分		
一般型 (革新的サービスものづくり技術)	機械装置費、技術導入費、運搬費、専門家経費	補助対象経費の3分の2以内	1,000万円 (100万円)
小規模型 (革新的サービスものづくり技術)	機械装置費、技術導入費、運搬費、専門家経費(※)原材料費、外注加工費、委託費、知的財産権等関連経費、クラウド利用費(※=設備投資のみの場合は対象外)		500万円 (100万円)
高度生産性向上型 (革新的サービスものづくり技術)	機械装置費、技術導入費、運搬費、専門家経費		3,000万円 (100万円)

6. 実施期間

【1次公募】一般型：交付決定日～平成28年12月31日 / 小規模型：交付決定日～平成28年11月30日

【2次公募】全事業類型：交付決定日～平成28年12月31日

平成28年度補正 革新的ものづくり・商業・サービス開発支援補助金

1. 事業の目的

国際的な経済社会情勢の変化に対応し、足腰の強い経済を構築するため、経営力向上に資する革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行うための中小企業・小規模事業者の設備投資等の一部を支援する。

2. 補助対象者

本補助金の補助対象者は、日本国内に本社及び実施場所を有する中小企業者に限る。本事業における中小企業者とは、【ものづくり技術】で申請される方は「中小企業のものづくり基盤技術の高度化に関する法律」第2条第1項、【革新的サービス】で申請される方は「中小企業等経営強化法」第2条第1項に規定する者をいう。

3. 公募期間 平成28年11月14日～平成29年1月17日

4. 補助対象事業

本事業では、【革新的サービス】【ものづくり技術】の2つの対象類型がある。また、それぞれについて、「第四次産業革命型」「一般型」「小規模型(設備投資のみ、試作開発等)」の事業類型がある。補助率は、補助対象経費の3分の2以内となる。

5. 補助率等

事業類型	補助対象経費	補助上限額(下限額)			補助率
		基本額	雇用・賃金拡充による上限額の増額		
			①雇用増(維持)・5%以上の賃金引上げ計画に基づく取り組み	②①に加え最低賃金引上げの影響を受ける場合	
第四次産業革命型	機械装置費、技術導入費、専門家経費、運搬費	3,000万円 (100万円)	補助上限額の増額設定はない		補助対象経費の3分の2以内
一般型	機械装置費、技術導入費、専門家経費、運搬費	1,000万円 (100万円)	2,000万円 (100万円)	3,000万円 (100万円)	
小規模型	機械装置費、技術導入費、専門家経費、運搬費 (※)原材料費、外注加工費、委託費、知的財産権等関連経費、クラウド利用費 (※=設備投資のみの場合は対象外)	500万円 (100万円)	1,000万円 (100万円)	1,500万円 (100万円)	

6. 実施期間

一般型：交付決定日～平成29年12月29日 / 小規模型：交付決定日～平成29年11月30日

平成29年度補正 ものづくり・商業・サービス経営力向上支援補助金

1. 事業の目的

足腰の強い経済を構築するため、日本経済の屋台骨である中小企業・小規模事業者等*が取り組む生産性向上に資する革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行うための設備投資等の一部を支援します。(*特定非営利活動法人を含む。)

2. 補助対象者

本補助金の補助対象者は、日本国内に本社及び実施場所を有する中小企業者および特定非営利活動法人に限る。本事業における中小企業者とは、【ものづくり技術】で申請される方は「中小企業のものづくり基盤技術の高度化に関する法律」第2条第1項、【革新的サービス】で申請される方は「中小企業等経営強化法」第2条第1項に規定する者をいう。

3. 公募期間

【1次公募】平成30年2月28日(水)～平成30年4月27日(金)

【2次公募】平成30年8月3日(金)～平成30年9月10日(金) ※特定非営利活動法人は2次公募より対象

4. 補助対象事業

本事業では、【革新的サービス】【ものづくり技術】の2つの対象類型がある。また、それぞれについて、「第四次産業革命型」「一般型」「小規模型(設備投資のみ、試作開発等)」の事業類型がある。補助率は、補助対象経費の3分の2以内となる。

事業類型	対象類型	革新的サービス	ものづくり技術
企業間データ活用型		<ul style="list-style-type: none"> 補助上限額:1,000万円(※) ・補助率:2/3以内 設備投資:必要 ・補助対象経費:機械装置費、技術導入費、専門家経費、運搬費、クラウド利用費 ※連携体は幹事企業を含めて10者まで。1者あたり200万円が追加され、連携体参加者数を乗じて算出した額を上限に連携体内で配分可能。 	※生産性向上に資する専門家の活用がある場合は、補助上限額に30万円の増額が可能
一般型		<ul style="list-style-type: none"> 補助上限額:1,000万円 ・補助率:原則1/2以内 ※以下の場合、の補助率は2/3以内 ・「先端設備等導入計画」の認定を取得した場合、 ・平成29年12月22日以降に経営革新計画を新たに申請し承認を受けた場合 ・設備投資:必要・補助対象経費:機械装置費、技術導入費、専門家経費、運搬費、クラウド利用費 ・その他(2次公募より追加) 複数の中小企業者等が連携体として申請を行うことが可能(補助上限額は共同申請全体で1,000万円)。 	

事業類型	対象類型	革新的サービス	ものづくり技術
小規模型	設備投資のみ	・補助上限額:500万円 ・補助率:1/2以内 (小規模企業者・小規模事業者注5、常時使用する従業員が20人以下の特定非営利活動法人の補助率:2/3以内) ・設備投資:必要 ・補助対象経費:機械装置費、技術導入費、専門家経費、運搬費、クラウド利用費 ・その他(2次公募より追加) 複数の中小企業者等が連携体として申請を行うことが可能(補助上限額は共同申請全体で500万円)。	※生産性向上に資する専門家の活用がある場合は、補助上限額に30万円の増額が可能
	試作開発等(1次公募のみ)	・補助上限額:500万円 ・補助率:1/2以内(小規模企業者の補助率:2/3以内) ・設備投資:可能(必須ではない) ・補助対象経費:機械装置費、技術導入費、専門家経費、運搬費、クラウド利用費、原材料費、外注加工費、委託費、知的財産権等関連経費	

◎特定非営利活動法人が申請する場合は、上記に加えて、次に掲げる形態(1)・(2)に応じた要件を満たすこととします。

(1)特定非営利活動法人単体で申請を行う場合 法人税法上の収益事業(法人税法施行令第5条に規定される34業種)を行う法人であり、かつ認定特定非営利活動法人でないこと。また、本事業に係る「経営力向上計画」の認定を受けていること。

(2)特定非営利活動法人が中小企業者との連携体として申請を行う場合

①連携体の半数以上が中小企業者によって構成され、全体の補助金総額の2/3以上は中小企業者に充てること。

②特定非営利活動法人に対する補助金額が、連携体を構成する法人の中の最高額とはならないこと。

5. 補助対象要件

【基本要件】(1)どのように他社と差別化し競争力を強化するかを明記した事業計画を作り、その実効性を含め、中小企業・小規模事業者の事業をバックアップする認定支援機関により確認されていること。(2)申請者が特定非営利活動法人単体である場合、法人税法上の収益事業(法人税法施行令第5条に規定される34業種)を行う法人であり、かつ認定特定非営利活動法人ではないこと。また、本事業に係る「経営力向上計画」の認定を受けていること。

【革新的サービス】

「中小サービス事業者の生産性向上のためのガイドライン」で示された方法で行う革新的なサービスの創出・サービス提供プロセスの改善であり、3～5年計画で、「付加価値額注1」年率3%及び「経常利益注2」年率1%の向上を達成する計画であること。

【ものづくり技術】

「中小ものづくり高度化法」に基づく特定ものづくり基盤技術を活用した革新的な試作品開発・生産プロセスの改善を行い、3～5年計画で、「付加価値額注1」年率3%及び「経常利益注2」年率1%の向上を達成する計画であること。

注1. 付加価値額=営業利益+人件費+減価償却費 注2. 経常利益=営業利益-営業外費用(支払利息・新株発行費等)

6. 補助率等

事業類型	補助額		補助率	
	上限	下限	補助対象経費の2/3以内	補助対象経費の1/2以内
企業間データ活用型	1,000万円	100万円	すべての事業者に適用	
一般型	1,000万円	100万円	一定要件を満たす者	その他の者
小規模型	500万円	100万円	一定要件を満たす者	その他の者

7. 実施期間

【1次公募】企業間データ活用型・一般型：交付決定日～平成30年12月28日 / 小規模型：交付決定日～平成30年11月30日

【2次公募】全事業類型：交付決定日～平成31年1月31日

事業者名(50音順)	事業計画名
アーテック工房株式会社	木質炭素と機能性素材の複合化による新規機能性付与シートの加工技術の開発および二次加工商品開発
赤木コーセイ株式会社	3Dプリンタを利用してアルミ鋳造製品の低コスト化、差別化
株式会社朝日テック	大型船舶機装用回路製造に於ける半自動機械化による生産工程の改善と3次元のものづくり方の改善
有安オート	長崎県の地域性を考慮した超小型三輪EVの商品化
イサハヤ電子株式会社	100/200V対応超小型フリー電源充電器の開発
株式会社稲沢鐵工	ひざにやさしく、階段を容易に上り下りできる階段昇降補助具の試作開発
有限会社猪口鉄工所	宇宙機器の軽量化に寄与する3次元CAD・CAM部品加工システムの導入
株式会社インテックス	高品質オンデマンド印刷機導入等による競争力強化
株式会社ウラノ	航空機難削材加工及び検査改善による競争力強化プロジェクト
エビクルー株式会社	エビタキシャル成長装置のウェハー載位エラー自動検出システムの開発
大石建設株式会社	海上養殖場における魚類生産性向上の為の鉛直流発生装置の開発による競争力強化
粕谷製網株式会社	製造設備の改良により、製品の安定供給と多様化による競争力強化を図る。
株式会社亀山電機	高性能小型化学消防車向け高機能コントローラの開発
九州松下工業株式会社	世界初となる「全自動マットレス用自動枠線打機」開発と労務改善事業
協和機工株式会社	クラウド+3次元モデルを活用した鋼板加工支援装置の開発
久保工業株式会社	従来の溶接H形鋼歪矯正装置にない自動制御化による機能向上での市場獲得
株式会社クリーン・マット	環境に優しいノンガスタイプの芳香剤開発製造と競争力強化
サイエンスリサーチ株式会社	マイクロ水力発電用(5kw, 10kw)多極発電機の試作開発
株式会社三基	再生可能エネルギー利用に資する施設園芸用低コストチップボイラーの開発
重松工業株式会社	短納期化を狙った洗浄装置における一貫生産技術(内作化)の開発
株式会社システック井上	需要が急速に変化する多品種少量半導体生産向けの生産管理システム試作開発
株式会社システム計装	小口、小型装置の研究開発を目的とした三次元試作設備の導入及び試作品の開発
株式会社松翁軒	長崎県産品カステラの新分野開発のための製あんプラント導入計画
株式会社湘南サンライズ工業	高精度NC研削盤導入による短納期体制の確立
株式会社昌洋	効率的な設備の導入により、品質向上とコスト削減によるグローバル競争力の強化を図る。
信栄工業有限会社	機械加工力強化による顧客ニーズ対応力および競争力向上
滲透工業株式会社	新工法熱処理による電子部品の性能向上計画
信和技研株式会社	CNC旋盤導入によるウインチ生産プロセスの強化
大新技研株式会社	溶接用6軸ロボットの「教示レス」システム
長建工業株式会社	YAGレーザー溶接機導入による歪み克服と生産性向上
出口工業株式会社	精密機械加工の実現化による競争力の強化および市場シェアの拡大
株式会社長崎かなえ	階段や坂を歩きやすくする、カーボン式膝装具の油圧継手の開発
長崎漁港水産加工団地協同組合	水産業者向け臭い分解菌を使った消臭剤製造システムの試作開発
株式会社中嶋屋本店	ダシパック製造ラインの改良と、袋詰めラインの自動化装置の開発により生産力の強化を行う
株式会社中野製作所	ゴムと樹脂の直接接合の適用範囲を大幅に広げる技術開発
ナガベア株式会社	ティーチング溶接ロボット導入による製品の競争力強化
南陽産業株式会社	洋上風車長寿命化のための新塗装技術の開発
西九工機有限会社	大型部品、難加工個所の高精度加工化及び複合ライン化で生産効率をアップし売上拡大及び競争力強化
株式会社西日本工業	螺旋階段用ステップ製作自動溶接機の試作開発
株式会社日本ビジネスソフト	人工透析患者におけるシャント状態の管理システムの試作開発
株式会社にじんネット	海上における安定的な無線通信のための自動追尾機器開発事業
株式会社濱田屋商店	ボールねじ軸材加工プロセスへの統合型生産管理システムの導入
株式会社PAL構造	ハイブリッド発電機能を有する海洋浮体システムの開発
株式会社樋口造船所	デッキの錆打ちの機械化により短納期、低コスト化の実現
株式会社美泉	厳しい品質とコスト競争に対処するために、効率的な縫製設備の導入をはかる
株式会社ヒューマンウェイブ	ブラウン管操作モニター・タッチパネル操作モニター化
株式会社富士商工	手延そうめん延伸装置での延伸後のハタへの麺棒自動取付装置
不動技研工業株式会社	ガスタービン用新型エキスパンション・ジョイントの開発

株式会社古川電機製作所	「活イカ」高密度 新規性海水浄化装置付き輸送装置の開発
株式会社峯陽	鋳造品の短納期試作フローの構築
本多産業株式会社	受注拡大を目的とする画像判定機能付検査装置導入による品質向上と低コスト化
株式会社松永鋳造所	すべり軸受用ホワイトメタル材質改良で、生産効率を向上させ競争力を強化し売上を増大させる。
ミナミ化工産業株式会社	作業負荷・環境負荷を低減したステンレス用酸洗ペースト剤の開発
宮本電機株式会社	ハウス栽培ソフト及びそれを活用した省エネルギー型農業施設の試作開発
湯川王冠株式会社	新型スピニングマシンによるレジャーユーザー体型配管部品等の開発
菱計装株式会社	熟練技術者に頼らない研削砥石の切れ刃自動検査装置開発で新市場開拓
株式会社渡辺商店	創業80年の歴史を生かし、女性心理にもとづいた基礎下着の構築

平成25年度補正 中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業 / 事業実施企業一覧(103社)

事業者名(50音順)	事業計画名
株式会社アイコック	海外展開の製造業向け工程進捗集中把握システムの開発
赤木コーセイ株式会社	ロボット活用による省人化でコストの競争力向上と3K作業の環境を改善。
有田工業株式会社	溶融亜鉛めっき工程への樹脂製酸洗槽導入による酸洗槽長寿命化と生産効率化
吉岐の蔵酒造株式会社	米麴の品質向上による吉岐焼酎のブランド力アップとコスト削減による市場競争力の強化
有限会社池田機械設計	観光地の活性化を目的とした電動アシストブレーキ付人力車の製造販売計画
イサハヤ電子株式会社	メガソーラー用ワイドレンジ、小型、高効率制御電源の試作・開発
株式会社岩寄紙器	新型印刷機導入によるAKERUプロジェクト成功と事業の拡大
梅ヶ枝酒造株式会社	新たな発泡性酒類の企画開発による事業の拡大と競争力の強化
株式会社ウラノ	航空機部品専用マシニングセンター導入による納期短縮及び競争力強化
SFKメディカル株式会社	個人健康管理システム(PHRシステム)の開発
エビグルー株式会社	環境にやさしく安全なエビ副生成物洗浄装置の試作開発
株式会社大野社	次世代燃料電池実用化の為にステンレス加工部品の高精度化及び生産性向上
小浜食糧株式会社	焼き菓子製造ロスを再利用した新商品開発と量産設備導入による収益向上
オフィスメーション株式会社	3Dプリンタの利活用をデータ作成から製品完成まで、一貫して提供する革新的サービス事業
重家酒造株式会社	手造り焼酎の品質向上、及び多品種少量生産への体制を整え、グローバルな販売展開を目指す
粕谷製網株式会社	定置網および養殖生簀網の防汚(防藻)加工設備の導入による競争力強化
株式会社カミヤアートパッケージ	高付加価値の印刷設備を導入し、新規印刷技術による新商品の開発と市場拡大。
株式会社亀山電機	事業用発電所におけるボイラー向けスマート設備保全管理システム開発
有限会社川野商店	野菜残渣による堆肥で製造した純国産緑豆によるもやし生産体制の確立
有限会社菊祥陶器	「究極の白磁」と「透光性」を兼ね備えた陶器の開発と設備投資による量産体制の確立
吸着技術工業株式会社	温度スイング・圧力スイング吸着法ハイブリッド溶剤回収装置開発
株式会社協環	新たな分析機器の導入で環境計量分野での受注拡大と競争力の強化
有限会社協立鉄工所	CNC横中ぐり盤導入による陸用・船用タービン各種部品の加工プロセス強化
協和機電工業株式会社	機械の整備および加工工場から排出される含油廃水に適用する高度処理装置の開発
株式会社クギマチ	スーツケースのカスタマイズ生産及び修理サービス強化によるエコ社会構築計画
株式会社久原水産研究所	アワビ陸上養殖の生産性向上による地場産業の育成
久保工業株式会社	3D詳細設計システム導入による「発電所ボイラー支持鉄骨図面」の受注拡大と新市場への提案力強化
株式会社クリーン・マット	レンタルサービスの顧客満足度向上と設備更新による競争力強化
ケービーソフトウェア株式会社	医療現場のヒヤリハット情報を有効活用して、事故防止・対策を強化する製品の開発
有限会社光春窯	消費者に好まれ需要が高い独自窯変技術を生かした陶磁器の生産増大
株式会社公精プラント	最新鋭の複合NC旋盤機械を新規導入する事業
有限会社小丸丸造船	高所作業足場装置導入による工程短縮化と低コスト実現による生産効率向上・競争力強化計画
サイエンスリサーチ株式会社	マイクロ水力発電用・高効率垂直型ブレードの試作開発
さいとう木箱	木箱用板材の内製作業化に伴う新たな化粧木箱の商品化と新分野進出
崎永海運株式会社	フルーティ・トマトの栽培施設と選果場システムの効率化
株式会社三基	固形燃料専焼ボイラーの開発とビニルハウス自動加温システムの開発
重松工業株式会社	DLC(Diamond-like Carbon)膜生産技術を応用した電極材を利用する電解水生成装置の開発
株式会社システック井上	固形燃料専焼ボイラーの開発とビニルハウス自動加温システムの開発
システムファイブ株式会社	スモールオフィス向けEMSの開発(SEMS: Small office Energy Management System)

有限会社島原自然塾	高速野菜選別機の導入による環境指向型マーケットの戦略的拡大
島原ソーイング株式会社	医療機器「弾性ストッキング」製造に対応した生産性向上の為のシステム構築
株式会社ジャパンアクアテック	運動器症候群予防のための移動式水中歩行訓練機の試作・開発
株式会社ジャパンシーフーズ	寿司向け生食用アジフィレ(皮剥3枚卸)の海外輸出の為の製造設備導入
新電業株式会社	NC大型プレス機導入による火力プラント陸用タービン外衣防振パッフル製作のプロセス強化
西部環境調査株式会社	連続流れ分析装置導入による競争力強化・利益改善計画
大新技研株式会社	電子カルテが保持する医療情報システムの院外活用と安全管理
株式会社大東エンジニアリング	移動式冷暖房装置の振動解析技術の構築による強化と軽量化
株式会社タカギ建設鋼業	非鉄金属の接合技術の導入とシステム構築による競争力強化の為の設備導入
有限会社竹内マシン	産業用ロボットのアーム(腕)・関節部品・基礎ベース等加工の量産化
株式会社武次装飾	新型マシン等導入による緞帳の製造工程の効率化および品質の向上
有限会社田中旭榮堂	自動包餡機を導入することによる県産品を使用した新商品の開発とギフト市場への参入
田中工機株式会社	玉ねぎ・馬鈴薯等の選別可能な乗用自走ピックアップ収穫機の開発
株式会社田中造船	大型マシニングセンタを用いた船型製作技術の構築による競争力の強化
株式会社地域開発	高精度化とコスト低減を目的としてダム等の深淺測量装置の導入による事業拡大
チャイオン株式会社	レンジで簡単に調理できる他社にない手作り感のある焼小籠包の販売
長工醤油味噌協同組合	有用乳酸菌の利用等による高品位醤油の開発
有限会社簡山太一窯	蓄光製品の量産化を目指したプレス機導入による低コスト化及び製品精度の向上
株式会社ディア・カンパニー	安心安全で高品質な雲仙牧場鹿の製造によるブランド化と海外進出事業
有限会社ティエムエンタープライズ	微生物を用いた呼吸器系疾患原因真菌の抑制及び消臭技術開発
出口工業株式会社	複合加工機の導入による新しい航空機部品産業分野への更なる挑戦
株式会社ドゥアィネット	高齢者向けパワーリハビリテーション機器用モバイル端末の試作開発
有限会社東亜工作所	最新機械設備の導入で加工プロセス強化による航空・宇宙分野への新規参入
有限会社東彼セラミクス	抗菌効果を有するセラミクス製保存容器および調理用器の開発
株式会社時津鉄工所	曲げ加工の作業効率化によるコスト削減と能力増強による市場拡大
株式会社富建	顧客に100年住宅を提供するための施工・保守管理システムの開発
株式会社中川機工	高効率火力発電設備用バーナー及びタービン軸受部品の高度化事業
長崎蒲鉾水産加工業協同組合	蒲鉾原料製造に高精度水分制御システムを導入し品質の飛躍的向上を図る
長崎三共有機株式会社	営農者の利益率・作業効率向上の為の有機肥料のリサイクルペレット化
中島ノズル株式会社	環境対応型自動車用の電子制御燃料噴射装置向け整備システム導入
株式会社中嶋屋本店	魚介類の粉体を独自の削り節の製造技術を用いて顧客ニーズにあった商品化をする事により、他社との差別化を図る。
有限会社ナカタ	設備導入、共用によるきびなご刺身、レトルト食品の量産化試行・開発
永田鉄工株式会社	鉄骨部材の大ブロック化と溶接システムによる省力化
中野鉄構株式会社	最新鋭3次元レーザー加工機の導入による、精密製缶加工とコスト競争力の強化
株式会社中村輪業	通院の際に自動車の助手席への乗り降り(移乗)が容易にできる機器の開発
有限会社仲よし	外出困難なお客様を満足させるニュータイプの「お届け料理」サービス
株式会社ニーテックハマナカ	プレスブレーキ導入による太陽光発電システムの架台製作の精度向上と生産性の向上
株式会社日本冷熱	民需用の中型風力発電設備用ニューコントロール翼の試作開発
株式会社バイオジェノミクス	植物性乳酸菌・腸内乳酸菌を活用した新規「乳酸菌生産物」の開発で新たな市場拡大を図る
パインテールファーム株式会社	県内産こだわり無添加手作りチーズの品質確保と安定供給に向けて
服部産業株式会社	鋳物製造ライン珪砂空気輸送設備の設置による競争力強化
株式会社張本創研	廃瓦や廃レンガなどの多孔質廃材を再利用した舗装材の試作開発
株式会社ビーエヌ機電	航空機車輪昇降装置メンテナンス用部品の生産性向上のための複合加工機導入
株式会社微研テクノス	環境中に排出される排水分析の自動化による迅速化とコスト削減
株式会社美泉	赤ちゃん肌着の名前入りサービスで差別化をはかり販売量を増大する。
平木工業株式会社	大量廃棄される食品廃棄物、規格外農産物の酵素処理による豚用液状飼料化技術の開発
株式会社深町組	燃費38%減の省エネルギー型シャトルキルンと耐火物の開発による市場拡販
富士樹脂株式会社	「燃費改善と環境保護」の為に開発された装置の製造を完成して市場に提供したい。
株式会社プロテック	舗装道路等の切断時に排出される汚泥含有冷却水の脱水設備を整備し完全リサイクルを行う事業
株式会社プロデュースメディア	建物老朽化や災害への対応に資する建物調査・積算業務の効率化システムの開発
株式会社峯陽	高付加価値鋳鋼品のリサイクル化による環境・エネルギー分野への進出

株式会社堀内組	大型オリーブ搾油機導入により、長崎県内のオリーブ事業の産地化を図る。
本田商會株式会社	ITを活用した高圧ガス容器管理サービスの向上と高付加価値化
株式会社松永鋳造所	大型軸受向けの均一微細組織を有する高強度軸受合金鋳物の試作開発
株式会社丸本	イチゴ栽培農家の収量増加・安定に寄与する、「流水式イチゴ炭そ病予防育苗トレー」の新型開発事業
満開株式会社	画像測定システム、CAD、CNC装置を組み合わせた製造システムの構築による競争力の強化
ミカローム工業株式会社	無電解ニッケルめっき製造能力の増強・効率化・大型化による競争力の強化。
ミナミ化工産業株式会社	高規格溶接配管の製作ライン新設による環境・エネルギープラント市場への参入
陸工業株式会社	自動車部品の「新加工方法の確立」による高精度・短納期化への対応
株式会社村里運輸	バイオディーゼル燃料の外販の為に品質向上に資する設備増設の事業
株式会社森口鉄工所	5軸加工による高度金属機械加工技術確立プロジェクト
株式会社森システム	フィルム及びセラミックシートの高速移動位置決め装置の開発
湯川王冠株式会社	特殊旋盤加工による低コスト配管部品の開発
流体テクノ株式会社	船舶用省エネ装置「省エネステータ」の新素材利用による軽量化

平成26年度補正 **ものづくり・商業・サービス革新補助金 / 事業実施企業一覧(114社)**

事業者名(50音順)	事業計画名
有限会社アクティヴ	環境に配慮した建設廃材のリサイクル事業で離島での産業の活性化を図る
味の宝舟林屋	そば製粉工程の内製化による鮮度の高い長崎県産手打ちそばの提供
株式会社アバレルオオタ	高速自動裁断機と入力機能付き電子サイクルマシン導入による高品質・高効率縫製生産技術の確立
綾部畜産	100%島原半島食材使用「島原ハンバーグ」の「食の安全化」・「生産効率化」実現事業
有限会社イー・ウィンド	安全性、作業効率性の向上を図る風力発電設備の増速機オイル交換ユニットの開発と事業展開
企業組合eタウン	ITを活用したパーキンソン病治療支援システムの試作開発で新市場開拓
岐オガゴ工業株式会社	オガ粉の再資源化で付加価値向上のための設備投資で売上拡大
株式会社吉岐の華	地場産大麦使用で吉岐焼酎ブランド力強化と高品質製品の安定供給
イサハヤ電子株式会社	大容量電源向け高放熱性パワーデバイスパッケージの開発
株式会社井筒造船所	生産性向上のための高性能大型プレス導入による競争力強化・受注拡大
有限会社井上溶接機工	精密加工技術を利用した電動アシスト製品及び不純物吸着製品等のユニット部品開発
印東商店	特許製法により実現した生臭さのない次世代からすみの製造販売
うえはら株式会社	対馬土産品「対馬産焼き芋」の品質確保と量産拡大をめざす
有限会社宇宙模型	成形の新技術を活用した国産初「シットオン・トップカヤック」の試作開発
株式会社ウラノ	最先端産業における設備導入による品質の安定と競争力の強化
SFKメディカル株式会社	高齢者スマートウエルネス支援サービス事業
有限会社エスケイ・アイ・コーポレーション	品質向上・短納期を実現!新型デジタル印刷機2機種組合せで競争力を強化
株式会社NDKCOM	展示会来場者情報管理システムの商品化による新情報サービス事業の実現
エビクルー株式会社	ダイヤモンドコーティング技術の確立による新規顧客の獲得
エビスマリン株式会社	環境問題であるアオコを処理する自律型水質改善ロボットの開発
株式会社エミネントスラックス	松浦発!!高品質・高付加価値製品を生産しニッポンの名スラックスを目指す
株式会社カミヤアートパッケージ	新工法導入による新たなギフト箱(ONLYONE-BOX)の開発と市場拡大
株式会社九州ジंकウ	「防食用亜鉛・アルミ合金」製造におけるフレキシブル生産システムの構築
株式会社協環	環境計量用分析機器の増設による分析項目数の増強と競争力強化
株式会社京生苑	IT活用による国内及び外国人観光客向けの着物街中観光と記念写真撮影事業
有限会社共進プレス工業	CNC旋盤導入による網揚げローラー加工の納期短縮化と生産性向上
協和機工株式会社	3次元計測器を利用した大型鋼構造物の高精度モノづくり革新
協和機電工業株式会社	レアアースレスでメンテナンスフリーな再生可能エネルギー向け発電機の開発
琴海生コン株式会社	フライアッシュを用いたコンクリートのJIS製品化
久保工業株式会社	産業機械製作部門の「3次元設計環境の構築」による基盤技術の強化
株式会社クリーン雲仙	未利用建築廃材を農業用暖房装置向けに開発して農家に提供する事業
株式会社桑宮製作所	競争力強化のため最新NC複合加工機を導入し、高精度製品の量産化を実現
株式会社ケンコー	IT技術を活用した門型1軸ドリルマシンを導入し、ジャストインタイムを実現
江洋工業有限会社	発電プラント向けの新製品製作で火力・原子力エネルギー新分野へ進出し事業拡大を図る。
五島水産株式会社	大手外食チェーンからのニーズに対応する社内生産工程の自動化

株式会社五島列島酒造	香り高い椿の花酵母を使用した焼酎の開発による売上拡大
有限会社小林製茶	長崎県産「世知原茶」の高品質製法の確立とブランド化で生産性の向上を目指す
サイエンスリサーチ株式会社	医療・福祉ニーズに対応した呼吸圧測定器の試作開発による販路拡大
株式会社界工業	発電プラント等構造物製作プロセス改善によるコスト競争力強化
さざなみ農園	五島地鶏『しまさざなみ』の品質確保と安定供給を図り競争力を強化する
有限会社佐世保ケンセイ社	感染防止対策に特化したクリーニングシステムを病院に提供し売上拡大
サンモーターサービス	最新鋭CNC立型マシニングセンタ導入と既存技術の応用による新市場への参入
有限会社シキシマ	蒲鉾作りが見学・体験・学習できる新規事業
株式会社システム計装	自動化省力化システムの設計開発とロボット導入による市場拡大
システムファイブ株式会社	ITを活用した高齢者向け双方向見守りサービス
有限会社島原自然塾	自動排出機・野菜包装機の導入による袋詰め作業の効率化と均一化
株式会社清水雲仙	ケーキカットにおいて美しい切断面を確保し、商品価値を高め顧客満足度の向上を図る。
株式会社ジャパンアクアテック	品質向上・コスト低減を備えた省エネ型プールの製造方法を確立し市場を拡大
株式会社昭和堂	ヒット商品を生み出す提案型パッケージの短納期・小ロット生産体制の構築
昭和被服総業株式会社	大規模災害での消火救助活動に対応した新型防火ズボン製造
株式会社食彩館	POS連動、統合システム導入による、高効率経営戦略構築実践計画
信栄工業有限会社	斜面対応型吸着式ロボットハンドの開発による新事業の創出
滲透工業株式会社	新工法高速洗浄乾燥装置の設計開発による多孔質金属体の生産拡大計画
株式会社スカルパ	長崎の特産品“枇杷”の果肉・種・葉、全てを活用した新商品の開発と通年生産の確立
株式会社杉原エンジニアリング	協調型ロボットシステムの開発による、他社との優位性の向上
株式会社スワン	クリーニング業の顧客利便性向上と営業力を強化するクラウドPOSシステムの開発
西部環境調査株式会社	3Dイメージングスキャナ導入による新技術導入・競争力強化計画
株式会社西菱環境開発	産業廃棄物の圧縮処理の高速化を実現する自動圧縮梱包設備の導入
第一工業株式会社	危険物運搬車両用貯蔵タンクの検査技術導入による競争力強化
株式会社大光食品	微生物配合飼料による畜産物を用いた高付加価値食品の開発
大新技研株式会社	設計・解析向けの業務ファイル総合管理システムの開発
株式会社大地のいのち	玉葱生産の収穫支援と機械化による売上拡大と付加価値向上
有限会社竹内マシン	精密加工品の品質保証のための三次元測定器導入による他社との優位性向上
有限会社武田鉄骨	生産性向上のための新技術(溶接ロボット)導入による競争力強化・受注拡大
有限会社タムラクレーン	破碎チップの有効活用を目指した、雑木林や放置竹林の伐採事業
有限会社茶友	新製茶ラインを活用した新たな玉緑茶の品質確立と製造・販売事業
有限会社塚ちゃん雲仙たまご村	自社仕様の自動給餌機の導入によるコストの大幅な削減と高品質鶏卵の生産
有限会社筒井商店	PETフレーク乾燥設備における使用エネルギー変更による環境負荷の低減
有限会社東亜工作所	同時5軸加工の性能を最大限引き出すための3D-CAD・CAMシステムの導入
株式会社時津鉄工所	曲げ加工技術の高度化による市場シェアの獲得
株式会社中川機工	社会インフラ等の整備に活躍する地盤改良機駆動部品の加工技術開発事業
長崎県島原手延素麺協同組合連合会	シュリンク包装機導入による顧客対応力の強化による市場拡大と時短効果による更なる生産性向上を目指す
有限会社長崎屋	当社開発商品「長崎オマギリにゃまがし」の量産体制の整備による事業拡大
株式会社永田会計	会計事務所用手書文書取込可能クラウド型業務管理システムの開発
長田工業株式会社	“大型船舶・エネルギープラント用”大型配管製作の高効率化によるコスト競争力強化
株式会社ナカムラ消防化学	消防自動車の架装面の開発とプレス加工技術の改善による競争力の強化
株式会社西日本工業	環境、設備製品製作対応型鉄工所への変化に向けての生産体制の改革改善
西日本陶器株式会社	光沢がありJIS陶磁器製耐熱食器の規格を満たした色セラミックス鍋の開発
株式会社西日本流体技研	完全に自動化された高精度・高効率な水槽実験システムの開発
株式会社二進製作所	最新鋭プラズマ切断機導入による生産性向上とコスト競争力の強化
有限会社野口鉄工所	鉄骨の品質・生産性の向上の為、最新型プラストの導入で競争力と受注拡大
株式会社ハッピーアイランド	独自高濃度製法による福島県特産みかんの機能性果汁加工品の開発
株式会社浜口水産	乾燥技術を使った新製品開発による未利用魚の活用及び付加価値の向上
株式会社PAL構造	マルチフィジックス解析を用いた海洋エネルギー機器の設計・開発サービスの提供
株式会社ピーエヌ機電	5軸マシニングセンター導入による油圧プレス機械部品の生産強化と高度化
株式会社微研テクノス	新規分析機器導入による金属分析の納期短縮とコスト削減による競争力の向上

株式会社日野商店	伝統ある「鯨食文化」を次世代の若者へ伝承し競争力を強化する。
有限会社敏彩窯	深い藍色を演出し消費者から好まれるブランド日用食器の生産拡大で競争力強化
福田酒造株式会社	低温管理技術導入による高品質・高付加価値『地酒』商品の開発
株式会社文明堂総本店	顧客管理・商品管理へのIT技術導入によるお客様サービスの向上
株式会社平成機工	高効率発電プラント用タービン部品の製造技術高度化・高速化による市場拡大
株式会社平和鐵工所	溶接ロボットの導入により労働環境整備と受注拡大、生産体制強化
有限会社法知園	高品質化、生産力向上に向けた生産体制の確立で競争力を強化する。
宝和金属株式会社	鉄スクラップの韓国輸出拡大のための革新的な放射能検査体制の構築
株式会社ホーセイ	コスト低減・短納期化を図る特殊旋盤導入による競争力の強化と市場拡大
星野建設株式会社	少子化時代に対応した住宅の完全パッケージ化システムの構築
有限会社ボラリス	介護事業所による介護システムの開発と販売
株式会社松永鑄造所	水力発電機用超大型推力軸受け合金の鑄込み法開発による受注拡大
株式会社丸金佐藤造船鉄工所	『4inchベンダー用最新制御装置』の導入によるボイラ製作合理化システムの確立
有限会社三駒鉄工所	大型円筒部品のCNC加工によるコストダウンで競争力強化と売り上げ拡大
睦工業株式会社	自動車部品製造と設備製作一括生産体制の確立
有限会社モリタ工建	大型化・重量物化に対応可能な溶接ロボットを駆使した高品質な溶接工場の提供事業
もりながクリーニング	こだわりの品質確保とクイックサービスで競争力を強化する
有限会社森満工業	船舶・発電所用ステンレス配管製作専用の高効率生産ライン構築による市場拡大
株式会社山口商店	“銅資源”回収プラント設備の高効率化による高リサイクル化
株式会社ヤマサキ	スラックス最短オーダー生産プロセス開発によるインバウンド需要開拓と収益向上
有限会社山崎マーク	平面から立体へ!多様な素材へのプリント新サービスによる新市場開拓
株式会社ヤマシン	生産性向上と生薑未利用資源活用による収益率向上の為の加工設備導入計画
湯川王冠株式会社	熱影響の少ないYAGレーザー溶接に依る車両部品(中空ネジ)の開発
株式会社ユニバーサルワーカーズ	世界遺産「軍艦島」の観光客満足度を高めるデジタルアートミュージアムの展開
窯研株式会社	自動食器洗浄乾燥機で汚れが落ち易い食器の開発
有限会社吉次商店	高齢者の住まいづくりと全てのお客様のハウスドクターを目指した事業展開
流体テクノ株式会社	3次元造形モデルを用いた船体形状の革新的設計手法の開発
渡辺工業有限会社	ワイヤ放電加工機導入による高精度複雑形状加工の高度化

平成27年度補正 ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金 / 事業実施企業一覧(85社)

事業者名(50音順)	事業計画名
有限会社アクティヴ	産業廃棄物の再資源化事業でCO2削減に寄与し競争力を強化する
株式会社アグリファーム吉岐	未利用資源により、新商品を開発し、経営の多角化及び雇用の安定化を図る
有限会社池田鉄工所	「超小型・高精度・量産品」の生産プロセス合理化による市場拡大
有限会社泉川総業	NC工作機械導入による作業効率の向上と顧客満足度の向上
有限会社五輪工業所	最新型シャーリングマシーン導入により品質の向上と生産性を上げる事業
有限会社宇宙模型	NC工作機械への同時5軸制御可能なCAM導入による複雑形状樹脂製の試作開発
梅ヶ枝酒造株式会社	リキュール専用の四季製造設備の完備による酒質の向上と、多様化する受注に応じる環境整備
株式会社ウラノ	IoT活用でデータに基づく加工技術と生産性向上による競争力の強化
株式会社永泉	最新小型ペーパーライザー及び配管の導入により経費削減と歩留まり向上
有限会社SSC	海外販売を目指す新しい化粧品の開発と商圏拡大の為のWEB構築
近江鍛工株式会社	ロボット導入により、製造ラインの省力化を図り世界企業との国際競争力を獲得する
大阪シンコー株式会社	高付加価値ドレスシャツ増産による売上増の為の製造工程改革事業
緒方機工	高精度CNC旋盤の導入による技術高度化・短納期化・量産体制確立
有限会社奥田工業所	最新鋭レーザー切断機導入による船舶関連製品の品質及び生産性向上
有限会社長田商店	「吉岐産海産物」旬の味をそのままに通年販売。商品不足解消で収益拡大
株式会社カイトックファミリー	長崎ブランド「高機能新素材の快眠パジャマ」を開発し売上拡大
株式会社加藤総建	3D計測器を活用した高効率な法面掘削管理による生産性の向上、及び販路拡大
株式会社亀山電機	図面の3次元可視化と3次元造形モデルを活用した設計/製造プロセスの改革
カワサキ製作所	NCフライス盤導入による加工工程改善と新たな市場開拓
有限会社観光ビルはたなか	自動包餡機の導入による生産性の向上と、品質の安定を図り、競争力を強化する

九州毛織株式会社	多機能自動ワインダー導入による品質向上と多種原糸使用時の高効率化
株式会社九大印刷	UV印刷機導入による特殊印刷分野の強化
有限会社協立鉄工所	高効率陸用プラント用タービン各種大型部品の複合加工プロセスの高度化による受注拡大
協和特殊株式会社	契約農家が作った作物をロスを出さずに100%商品化するための事業
株式会社Kuruli	新鋭オープン導入による、いつも“焼きたてパン”の香りがする店舗への変革
株式会社桑宮製作所	高効率且つ高精度な少量生産技術の獲得による「新たな生産プロセスの構築」
株式会社公精プラント	IoT対応の工作機械導入により生産性向上と新分野進出を図る事業
株式会社こじま	設備導入でつなぎ不使用の高付加価値「100%米粉麺」を製造
有限会社小林製茶	全自動包装機器導入を通じた生産性向上と高品質商品の安定提供の確立
株式会社坂元木工工芸	ルーター軸付高速ボーリングマシンとCAMソフトの連動による自動化生産体制構築による製品の品質かつ短納期化事業
崎永海運株式会社	高糖度トマトの収量増を目的とする新しい生産プロセスの導入による売上拡大
株式会社猿川伊豆酒造	多様化した顧客ニーズを実現する長崎崎焼酎の生産性向上による競争力の強化
有限会社三恵工業	タンカー新造船ラッシュに向けた最新式形鋼穴あけ切断機による生産力向上事業
三興建設株式会社	狭幅道路における迅速な管路維持管理サービス提供の開発
島原せんべい本舗	新型煎餅焼成機導入で生産量拡大、商品不足解消、売上拡大を目指す
聖栄陶器有限会社	新規成形機導入による高精度かつ肉薄陶磁器生地の低コスト量産で売上の拡大
上翔建設有限会社	島内初!最新設備の導入で施設内の衛生管理を強力に支援する事業
新電業株式会社	『陸用プラント大型製品』の製作プロセス強化による市場拡大
株式会社新田鉄工所	最新鋭設備の導入により加工精度・生産能率を高め、高度精密加工分野の受注拡大を図る
信和技研株式会社	ワイヤー放電加工機による生産プロセスの改善と装置の開発
粋工舎	新築住宅販売プロセスの一元化による競争力強化
須崎屋	五三焼カステラの品質の安定化と生産性の向上による生産量の拡大
青心工測株式会社	建設現場のニーズに応えた3D測量設計モデルの開発事業
西部環境調査株式会社	新技術3次元超音波ドップラー・流向流速プロファイラー導入による市場競争力強化
株式会社清和	生鮮スーパーによる独居老人向け高付加価値宅配サービスの展開
総和工業株式会社	当社特許技術を用いた小型農業生産器具を量産化する為の最新鋭ロボットアーム付きベンダー機の導入
株式会社大東エンジニアリング	航空機用移動式冷暖房装置の冷暖房性能の計測技術と信頼性の向上
株式会社大東製作所	小型管製品や製品のための量産プロセスの改善による生産性の向上
株式会社タカギ建設鋼業	パイプ構造物の材料加工の高効率化を図り競争力強化と地域発展に貢献する
鷹島物産株式会社	元寇の島「鷹島」における地域水産資源のブランド化のための鮮度を重視した食材提供事業
有限会社武田鉄骨	柱製作工程の自動化で生産工数削減・短納期を実現し、競争力を強化する
田中工機株式会社	大規模農家向け中型乗用自走式農業機械の製造と販売
株式会社司製作所	海外タイヤ工場向け装置部品製造の生産性向上による世代交代計画
株式会社テイストサプライ社	特殊真空パックと瞬間冷凍技術を活用した電子レンジの料理提供事業
有限会社手のべ陣川	冷風除湿乾燥機の導入による、生産性向上と売上拡大
有限会社東亜工作所	IOT活用自動無人加工システム構築のため最新式立型旋盤の導入
株式会社時津鉄工所	曲げ加工技術の進化と大型構造物製作プロセス強化による新たな価値の提供
ともえ精工株式会社	次世代大型旋盤機導入と当社独自の技術の融合による生産性向上
長崎タカラ食品株式会社	スルメイカ皮剥き機導入による効率化・コスト競争力強化で収益力向上を図る
長田食品	地域資源を活用した世界的にも珍しい「魚で造る味噌」の製造販売
中野鉄構株式会社	高精度精密機械加工技術の獲得による一貫生産体制の構築
株式会社二枚貝養殖研究所	希少価値が高いアワビ・プリスター真珠の陸上養殖システムの開発で売上拡大
有限会社野瀬建設	五島椿油の生産力強化による島内産業の活性化事業
株式会社白十字パーラー	ロス削減に寄与する新機種導入による新商品開発・販売力強化・利益率向上と市場拡大
服部産業株式会社	「レーザー・パンチ複合加工機」導入による技術革新と受注拡大
株式会社パップ、ジャパン	個人に応じた栄養価データを積算し自己管理できるアプリの開発
花工房のふらん	業務用装飾花の鮮度保持と生産性向上による売上拡大事業
有限会社フェミニン	高級婦人服の短納期、高品質、高効率生産技術を確立する事業
有限会社福富管工	空調設備配管へのフレア継手法導入による売上拡大と競争力強化
藤田克弥製麺	除湿及び空調設備の導入による品質の向上と均一化を図り売上拡大を目指す
有限会社プラスファンデーション	精密縫製技術を活用し最高級車向け内装製品への取り組みで売上拡大

株式会社平和鐵工所	H形鋼の一次加工内製化による精度向上と納期短縮
株式会社町田工業	新型鉄筋自動曲装置導入による建築用鉄筋加工の高度化及び生産性向上
有限会社松永水産	日本初低コスト流水かけ流し保温型の陸上養鰻システム開発事業
株式会社マツモト	惣菜等の仕入・加工の効率化とレジでの提案システムの構築事業
溝田精肉店	南島原の精肉店が全国市場向け「ひと手間」新商品開発で売上拡大
ミナミ化工産業株式会社	大型チタン合金製品に鏡面性を付与する化学研磨手法の開発
三藤産業株式会社	「煮干しいりこ」の微粉末化シリーズ製品開発による新市場の創出と販路開拓
有限会社向江建工	鉄骨の生産力の強化と品質向上のための最新型プラスト機の導入
村上矯正歯科	歯科用3Dスキャナー導入によるマウスピース矯正治療サービスの向上
八重島窯業原料株式会社	蛍光X線分析装置の導入による生産の効率化及び硝子向け原材料としての新規参入
山翔	下降線をたどる島原手延べ製麺業界で、生き残るための新しい麺開発
湯川王冠株式会社	3次元レーザ加工機に依る半導体製造装置向け部品の開発
有限会社吉原工業所	三次元測定機による測定データのデジタル化とCAD、CAM連動のものづくり構築
有限会社吉本食品	漬物製造「調味料液充填」工程の機械化による商品の安全衛生水準と生産性の向上

平成28年度補正 革新的ものづくり・商業・サービス開発支援補助金 / 事業実施企業一覧(74社)

事業者名(50音順)	事業計画名
株式会社aranビューティー	他社との差別化のための自社仕様最新式業務用脱毛機の導入
飯田青果有限会社	農作業請け負いサービスと品質向上に寄与する移動式野菜乾燥室の導入
吉岐の蔵酒造株式会社	桜チップで燻蒸したスモークフレーバーの新焼酎の商品開発
吉岐牧場	吉岐牛加工所の増改築による機械整備
イサハヤ電子株式会社	高周波・高圧絶縁対応電源による新規パワーデバイス市場参入
株式会社岩佐鉄工	溶接ロボット導入による生産性向上・納期短縮体制の確立
岩吉産機工業株式会社	AI機能付機械導入での精度向上及びIoTによる原価把握での受注拡大
梅ヶ枝酒造株式会社	甘酒の「量・質・生産性」を向上させる設備導入で事業拡大と競争力を強化する
株式会社ウラノ	航空機部品の検査にロボットを導入し自動化する事で競争力を強化する
株式会社エミネントスラックス	管理システムの導入で情報の見える化と社内共有を図り競争力を強化する
株式会社エムケーシー	超高精度・微細加工技術獲得による価値源泉の確立
株式会社エムピーフーズ	愛野赤土馬鈴薯を自社販売し、規格外品を一次加工する新規事業
大阪シンコー株式会社	裁断工程の革新による国内最高級シャツ並びに特殊仕様制服等への展開
御菓子處双葉屋	老舗和菓子屋伝統の逸品を全国へ、生産性向上で商圏拡大を図る
有限会社奥田工業所	高精度曲げ加工技術獲得による新たな中核事業の確立
有限会社尾崎輸送部	二層式荷台の導入で生産性を向上し競争力を強化する
重家酒造株式会社	新型で大型の蒸留機導入による作業時間の短縮と焼酎資質の向上計画
カコイ食品株式会社	食の安全性確保とコストの削減で大都市圏へ販路を拡大
株式会社勝手	生産性向上に加え「へり無し畳、防災畳の新規販路拡大」の実現
カネイヨシウラ株式会社	新乾燥システムの導入による煮干イリコの品質及び生産性の向上
株式会社亀山電機	ビッグデータ・AIの活用によって事業売上を3倍まで向上させる設計プロセスの革新的改善
川添酢造有限会社	甘酒製造の生産性向上と開封後の保存性改善及び新甘酒製品の開発
株式会社さきつ青果	青果物の品質向上及び安定供給により自社ブランドを強化し、売上拡大を図る
キタ忍歯科医院	車椅子の患者・障がい者が介護サポートなしに受診できるバリアフリー高度歯科治療の実現
株式会社木田プラス	デザイン力を活かし未開市場を開拓するため地域初の「レーザー加工機」を導入
九州電通株式会社	IoTデバイスの高速通信に対応する高周波高精度小型水晶発振器の開発
旭栄産業株式会社	先進的、地盤改良機を導入し品質を上げ市場拡大する
久保工業株式会社	強みの強化とIoT/AI活用による持続的競争優位の獲得
株式会社ケンコーホーム	業務統合システムとVR体感システムを活用した施工能力向上と新規顧客拡大
有限会社小林総合物産	精米作業の効率化と「平戸産棚田米」の量産・ブランド化計画
佐世保コーヒーステーション牛島有限会社	新焙煎機による顧客の細やかな焙煎ニーズへの対応強化
澤本歯科医院	マイクロスコープと画像管理システムを用いた革新的歯科治療(安心と見える化の提供)
三益製菓株式会社	究極の生菓「サフラン」の力をフルに引き出す健康増進商品開発事業
志げる製菓舗	生産力増強のための設備導入策と地域資源を活かした新商品開発

有限会社心誠	高鮮度食材の保存システム導入で廃棄ロス削減と競争力を強化する
滲透工業株式会社	次世代自動車向け過給機部品の高耐熱化実現による生産拡大計画
株式会社シンプロジェクト	大型特殊車両の誘導車専用の誘導・管理システムの開発
有限会社スポーツタッチカワ	自社オリジナルマーキングの活用による短納期の実現と売上高向上
大成工業株式会社	ベンディングロール導入による大型曲げ加工品の自社一貫製造計画
有限会社タティシ	椿オイル生産効率化によるOEM受注体制の確立と競争力強化
有限会社立山印刷	顧客が求める価値に応える多様化したパッケージのデザイン並びに制作業務
田中工機株式会社	全自動ブレーキプレス機導入による小規模農家向け少量収穫機の実現
株式会社千鶏カステラ本舗	カステラの3D急速冷凍機の導入による新たな消費地の開拓
出口工業株式会社	新世代設備導入による段取り時間の縮減と無人化で大幅な生産性の向上を図る
土地家屋調査士初瀬一夫事務所	国土交通省が推進する「i-Construction」での3次元測量・設計
とら屋クリーニング店	外交サービスにタブレットを活用、生産性の高い新サービスの確立
長田食品	全国初、真鯛の未利用資源を原料とした「真鯛だしパック」の商品化
株式会社中野エンジニアリング	船舶用大口径プレハブ配管加工への特化・効率化による売上増
中野鉄構株式会社	IoT・ロボット活用による24時間生産システムの構築
株式会社ナカムラ消防化学	ホース多積載型消防ポンプ車の開発と消防車の塗装行程の改善による他社との差別化
株式会社ナカヤマ	最新型シャリングの導入により、納期短縮化と生産性を向上し競争力を強化する
なりすえ歯科医院	競争力強化に向けて新規診療を開始するための設備導入
西善製菓舗	最新設備導入で生産効率化を図り、増産及び売上拡大を達成する
株式会社西日本工業	最新円筒曲げ機(高精度ベンディングロール)の導入による新分野進出
株式会社日本ベネックス	密閉式塗装ブースの導入による品質向上及び生産性向上の実現
白山陶器株式会社	陶磁器用生地 of 効率的な生産システム構築による売上・利益拡大
有限会社原田パイプ工作所	3D計測機の導入により配管製作への付加価値を提供し同業他社との差別化を図る
平野青果株式会社	ニーズを捉えた人参の品質向上を図り商圏の拡大を目指す取組み
深堀米穀店	県産玄米を使った食味が良く保存期間が長い新商品開発のための設備導入計画
株式会社プロテック	水中構造物解体設備導入(ワイヤーソーマシン)
株式会社平和鐵工所	鉄骨専用3次元CADの導入により生産性向上と納期短縮で競争力を強化
有限会社法本胡麻豆腐店	胡麻豆腐の製造工程効率化と海外販路拡大
株式会社ボディショップ浜村	新鋭塗装ブース導入による生産性向上及び新規顧客獲得
株式会社本田海産	養殖ワカメ水揚げ後、短時間で冷凍処理を行い、品質の保全と生産性の向上を行う
本田商會株式会社	IoTとパワードスーツを用いて安全かつ生産性を向上し競争力を強化する
株式会社松永鋳造所	トータル鋳造条件制御により他社を凌駕する軸受製品の開発で売上拡大
丸高商事株式会社	レジ改善と会員データ活用による、お客様/社員双方の満足度向上の実現
株式会社マルナン	レタスの鮮度維持を可能にする真空冷却装置の導入で販路拡大を狙う
森永材木店	レーザー加工機導入による全工程内製化でイチョウ木製品新事業展開
株式会社やがため	最新設備(RO膜、遠心分離機)導入による製塩事業の生産性向上と売上拡大
株式会社ヤマコウ	急速冷凍機及び真空レトルト釜導入による温泉蒸し料理の商品化と販路拡大事業
株式会社ユニバーサルワークーズ	日本初MRグラスを活用した疑似体験コンテンツによる売上拡大
合資会社吉田屋	女性向けフルーティな香りの「花酵母」の生産能力を向上し競争力を強化する
株式会社渡辺造船所	船舶設計内製化用設計ソフト及び他金属接合用溶接機・切断機の導入

平成29年度補正 ものづくり・商業・サービス経営力向上支援補助金 / 事業実施企業一覧(159社)

事業者名(50音順)	事業計画名
アイアカネ工房	無農薬「食べる藍」の安定生産と焙煎器導入による生産性の向上
合同会社ISO飛鳥	国内外向け、ISOマネジメントシステムWeb運用サービスの提供
有限会社青田鉄工所	最新CNC旋盤による高安全性を求められる食品用ベルトコンベアー製造の生産性向上
赤木コーセイ株式会社	最新設備を導入し品質の安定化、顧客満足度の向上を図る
株式会社アパレルオオタ	高性能自動延反機導入による高品質・高効率縫製生産技術の確立
あつみ産業株式会社	当社の人気商品『天熟食パン』の増産体制整備と売上拡大
吉岐牧場	経産牛に価値を与える新たな加工プロセスの構築と新製品開発
有限会社いくた	和菓子部門の生産体制強化と「いくたブランド」構築による売上拡大

有限会社池田海陸物産	異物洗浄機とX線検査装置導入による品質管理の徹底
石商イマダ	石材加工用CAD・ゴム文字切機導入による生産性向上
有限会社一誠陶器	高精度な陶磁器生地製造部門新設による陶磁器製品の多角化推進
伊藤工作所	高剛性・高精度ターニングセンタ導入による金属加工生産性向上
株式会社稲沢鐵工	日本一の住宅階段メーカーへ駆け上がる!! 高精度レーザー切断で量産体制構築
今里酒造株式会社	殺菌・温度調節器による温度、清浄度等の制御技術向上事業
株式会社インテックス	3DCADソフト及びカッティングマシンの導入によるパッケージ類の商品開発と販路拡大による売り上げ拡大
うえはら株式会社	外国人観光客向け常温対応「伝統料理即席いりやき」の設備投資と売上拡大
株式会社内海鉄筋工業	生産性向上による新工事分野への進出と魅力ある職場づくりの推進
梅ヶ枝酒造株式会社	新規スピリッツ免許取得に伴う新商品「ジン」の製造設備導入で事業拡大と競争力を強化
株式会社ウラノ	航空機エンジン部品加工の全工程をロボット化し、生産拡大を図る
H. O. C株式会社	コンクリート製品へのウォータージェット加工で差別化を図り、受注を拡大
有限会社エスケイ・アイ・コーポレーション	より現物に近く!商品価値を最大限に表現できる印刷物制作事業
株式会社エミネントスラックス	MADE IN 長崎の自社ブランドとIoTを活用した管理で生産性向上を図る
扇精光コンサルタンツ株式会社	UAV(ドローン)搭載型レーザーキャナによる3次元地形モデル作成事業
大串モータース	高機能な自動車整備機器の導入による車検・修理作業の生産性向上
オオシマ農産株式会社	甘藷加工で最新の乾式自動皮むき機等を導入し、生産性向上と売上拡大を図る。
株式会社大野社	3次元測定器導入による大型・複雑形状の金属部品の品質向上
有限会社小川興業	P型ポジショナー導入による生産性の向上及び競争力強化
有限会社尾崎輸送部	回転式クランプフォークリフトを導入し生産性向上及び競争力強化
小浜食糧株式会社	高速自動包装機と多言語対応可変印刷機能の一元システム計画事業
重家酒造株式会社	宍岐での日本酒製造復活と市場ニーズにあった高品質日本酒を製造するための製造ラインの革新計画
協業組合長崎市古紙リサイクル回収機構	新トラックスケール導入に係る古紙増量計画
カコイ食品株式会社	地元素材を活用した超プレミアム商品を旗艦展開し、新規顧客開拓を行う
富士樹脂株式会社	小型水中ロボット製作のため精密NCルーターマシンの導入による加工精度向上と製作時間
金子真珠養殖株式会社	レントゲン装置を使った真珠貝検査の自動化による生産性向上
神谷歯科診療所	歯科用CTによる高齢者向け治療と予防歯科で健康寿命をサポート
かわさき歯科医院	長崎市内初バリアフリートイレ配備の健常者・要介護者・障害者受け入れ事業計画
株式会社環境衛生科学研究所	液体クロマトグラフー質量分析装置による高度分析技術の構築と差別化の強化
有限会社岸川製作所	全自動型複合加工機導入による、24時間生産体制の構築と生産性の向上
有限会社岸本製作所	高精度技術獲得による[MOT:技術を武器にする経営]の促進
有限会社木村蒲鉾	深絞り真空機導入による生産力の大幅な向上と個食化への対応
九州松下工業株式会社	主力製品の標準化による原価低減と短納期化によって海外市場での他社との差別化及び競争力の強化
有限会社協立鉄工所	最先端設計環境構築による大型精密工作機械の機能レベルアップ
協和機電工業株式会社	最新型溶接ロボット導入による水処理機械の生産性向上及び受注拡大
有限会社近代印刷	レーザー加工機と折加工機で紙をデザイン性のある立体的な販促物に加工
楠田製麺	冷風除湿乾燥機と自動結束機の導入による生産性向上と売上拡大
株式会社工藤測量設計	手間と危険を回避する設備導入で生産性向上とコスト削減を図る事業
月香園製茶株式会社	日本一の長崎県産そのぎ茶の贈答品増産に向けた生産性向上事業
玄海測量設計株式会社	測量作業における3Dスキャナ付トータルステーションの導入による測量精度と生産性の向上
株式会社ケンコー	最新大型天井クレーン導入による生産性向上および市場拡大の実現
株式会社康真堂印刷	開きやすく読みやすい製本物を実現する製本システム導入事業
株式会社公精プラント	最新鋭の量産型工作機械の導入による作業現場の刷新計画
五島水産株式会社	鮮度管理を重視した鮮魚加工生産工程の短縮化による生産性向上
有限会社牛蒡餅本舗熊屋	創業250年老舗企業のカステラ生産設備強化による海外展開の実施計画
有限会社西海園	本格茶が手軽に飲める「水出しそのぎシェイク」開発・販路開拓事業
株式会社西海建設	ICT技術を活用した施工管理システム開発による浚渫工事の生産性向上
有限会社新西海自動車学校	高機能ドライブシミュレータと指定外講習による生産性向上計画
株式会社境鉄工所	鉄骨生産能力強化とコスト削減の為に最新型シャーリング機の導入
株式会社ささや	先端機器導入による、生産能力向上、顧客ニーズ対応及び市場開拓
株式会社佐世保木創	耐震性・防火性に優れたCLT材を用いた木製小屋製作の新展開

有限会社里脳製作所	情報処理技術と測定計測技術の同時向上による生産プロセスの改善
有限会社ザブ・テック	半導体・液晶関連分野の大型・精密化への対応と新規分野への進出
株式会社湘南サンライズ工業	高精度マシニングセンター導入による高付加価値製品の内製化及び作業工程の改善
株式会社サンフリード	最新の色・光選別機導入による、精米加工の高品質化及び生産性向上
サンモーターサービス株式会社	3次元CAD/CAMシステム導入による市場リーチ力の強化
株式会社シーズ	三次元データを使った障害者のニーズに応えるオーダー椅子カバーの製作
柴崎建設株式会社	ICT技術にかかるレーザースキャナ導入による効率化及び受注力強化
島原せんべい本舗	島原手焼煎餅の商圏拡大に伴う、製造プロセス改善及び更なる生産性向上
株式会社九州ジंक	アルミ合金製陽極の最大生産量拡大による労働生産性向上
尚時堂株式会社	高齢者のクオリティ・オブ・ライフを高める!老舗メガネ店の革新的挑戦
株式会社将大	高品質なバン製造の生産性を向上して販路を拡大する
有限会社長崎スチールエンジニアリング	特殊耐震化構造の新商品「鉄み金物」の量産化及び大型配管設備対応による販路拡大
有限会社翔芳窯	一珍技法を駆使した繊細な絵付けによる和モダン食器の開発
昭和被服総業株式会社	小学生の成長に合わせて6年間着続けられる制服の製品化
株式会社白浜工業	次世代ユニッククレーン導入による生産性向上と溶射ニーズへの対応力強化
有限会社シロタニ木工	木工作業用の先端設備(2台)を導入し売上・生産性向上を図る
株式会社シンコー	艦船修繕工場の工程短縮による品質・生産性向上
滲透工業株式会社	自動車部品向け整列熱処理治具の高耐久化実現による生産性向上計画
有限会社スエオカ	会計処理プロセスの改善による新サービス導入で顧客満足度向上
須崎屋	五三焼カステラの海外展開に対応する生産工程改善計画
株式会社スマートデザイン	高精度3Dレーザースキャナ購入、利用による生産性向上と新ビジネスの実現
株式会社スワン	五島産椿油配合洗剤によるクリーニングの高品質化及び競争力強化
瀬崎製作所	QCDに差をつける製造工程改革で顧客満足度向上と新規顧客への展開
洗濯工房	クリーニング業のIT化、付加価値提案による顧客満足度向上事業
有限会社善徳丸商店	既存建設資材卸業との相乗効果を発揮する空家解体事業展開
総和工業株式会社	溶接ロボット導入による自社製高気圧酸素カプセルの品質及び生産性向上
株式会社田浦組	UAV・レーザ測量システムによる作業効率化とICT対応による企業評価アップ
有限会社高木製作所	高精度マシニングセンター導入で精密部品加工受注による事業拡大
高橋歯科医院	地域の高齢者や障害者への高度な歯科診療の提供に向けた歯科用CTの導入
高柳養鶏場	息子への事業承継に向けて飼養羽数倍増による養鶏場規模拡大事業
大成工業株式会社	ビームワーカー導入による切断・孔明け工程改善と働き方改革
有限会社立山印刷	地域商店街等の活性化を目的とする「クーポン付日めくりカレンダー」製造事業計画
株式会社三恵工業	最新鋭の数値制御工作機械による生産量拡大、生産性向上、コストダウン、納期短縮、新規開拓事業
有限会社中央電機製作所	IoT化対応パンチプレス導入による生産体制強化及び受注拡大
長星開発株式会社	最新油圧ショベル・圧砕機導入による作業効率・生産性向上
株式会社司製作所	“未来を担う生産力” 人×機械のフレキシブル生産プロセス構築
有限会社塚ちゃん雲仙たまご村	「鶏糞燃焼温風設備」を導入し生産性を上げ、収益を拡大する
有限会社辻川水産	サーモン養殖の生産性向上及びブランドサーモンの加工品製造による販路拡大
株式会社津本料理店	オゾン水ナノバブルを活用した高付加価値商品の製造・販売事業
出口工業株式会社	CAD/CAM導入による生産性の高効率化で更なる競争力の強化を図る
株式会社テクノ・スズタ	病院・施設等院内感染対策を支援する洗浄・消毒委託請負サービス事業
有限会社天神ボデー	最先端塗装ブース導入による生産性向上計画
有限会社天洋水産	最新魚体処理機導入による生産性向上と売上の拡大
有限会社土井牧場ハム製造所	生肉の臭いを抑え賞味期限延長となる無添加ハムの開発事業
陶房亀岡	歩留まりの高い製造ライン構築による古陶磁再現とオリジナル製品開発
株式会社トーセン溶建	生産性向上を目指す専門性の高い自社工場の整備
株式会社ドラゴン	駐車場管理で県内初のネット予約システムを導入し、売り上げ拡大を図る
株式会社虎屋	乾麺用自動計量機等導入により生産性を向上させて売上高増を実現
長崎工業所	溶接姿勢の安定確保で高品質な製品作りと生産性向上を図る
株式会社勝手	先端設備導入による製造方式の構築及び差別化商品にての販路拡大
株式会社カイトックファミリー	高齢者が快適に過ごせる日本製高級パジャマの開発と生産

有限会社長崎屋	独自ブランド「長崎オマカリにやすてら」製造工程改善による増産体制構築
株式会社中嶋屋本店	更に美味しく身体にやさしい「ダシ」文化を提供し競争力を強化する
中野鉄構株式会社	最新溶接技術と現場力(ヒト)融合による生産プロセスの变革
有限会社野中木工所	長崎県産木材を加工しユーザーのニーズに対応する新たな木製品の製作
中村量店	最新量縫着機導入による多品種対応と品質及び生産性の向上
株式会社ナカムラ	スーパーの販促用POPの印刷業務の生産性を向上し、売上拡大を図る
株式会社南翔クレーン	既存設備を活用した県内初の杭抜工事受注による売上の拡大
有限会社ニシトウ	最新の自動成型機導入による生産プロセスの効率化・高度化事業
西日本繊維株式会社	アパレルウェアのプリントから縫製まで一貫生産による提案型企業への挑戦
株式会社新田鉄工所	形彫(かたぼり)放電加工機の導入により特殊加工機械を拡充し技術競争力を強化する
日本紙工印刷株式会社	店舗ショーウィンドウを活用した販促印刷のパッケージ商品の展開
株式会社バイオジェノミクス	需要に応えるため乳酸菌生産物質の増産体制を整え、利益拡大に繋げる
有限会社梅寿軒	カステラ製造に係る伝統技術の数値化と生産性向上による商品不足解消
合資会社林醤油本店	創業100年の伝統の醤油を島原観光に役立てる新サービスと新商品の開発
株式会社光工業	法面工事用「コンクリート吹付機」導入による経営力強化事業
株式会社日野商店	HACCP導入と生産能力向上による鯨食文化の県外戦略の展開
有限会社日見フランソア	しょうがを使った“温活パン”の開発及び生産性向上による量産化
株式会社ビューホテル吉岐	インバウンド対応による新たなサービスの提供で集客強化を図る
有限会社平尾ダンボール	特殊段ボールを使った個人消費者向け大型仕器の小ロット商品製造販売による売上拡大事業
平野青果株式会社	契約農家の負担を軽減するためのサービス提供プロセスの改善
有限会社ファームまるだ	ブロッコリーの温度・湿度管理出荷による売上、収益率向上化事業
深堀米穀店	脱酸素剤を袋に閉じ込めたままで開封できる小袋無洗米の商品開発
福田酒造株式会社	洗米・製麹工程における酒質向上により、競争力強化と拡大する海外市場の開拓
株式会社藤田チェリー豆総本店	チェリー豆シリーズの国内・海外販路拡大のための生産体制の充実
ブレック島原協同組合	サイディング加工機導入による工期の大幅短縮と販売拡大
プロセブ株式会社	有事(地震発生)依存型から安定経営へ変革実現に向けた新商品開発
株式会社平成機工	製造環境の高度化による新事業分野の拡大と成長
株式会社ホーセイ	最新加工設備の導入で高品質の確保と生産性向上・コストダウンを図る
株式会社マシナリーテック	量産品専用の生産ライン完結による物流関連機器メーカーへの挑戦
株式会社松井老舗	創業400年の伝統を活かした切り込み入り長崎カステラの全国販売
株式会社丸研特殊印刷	九州発!小ロット・短納期で付加価値の高いデジタルラベルシール印刷環境の構築
株式会社マルマス	特殊急速冷凍機及びゆで麺機導入による生産性・品質・顧客満足度の向上
合資会社三ツ池	既存商品「とうふ蒲鉾」製造技術活用型新商品「島原魚麺」づくり
三藤産業株式会社	養殖サバの新規ブランド構築のための最新凍結技術の導入
株式会社宮崎製作所	ロボット溶接機導入による生産性向上と高品質溶接の安定化
ミュキソーイング株式会社	紳士オーダースーツ仮縫技術のシステム化を図り競争力を強化
株式会社むらべ	宝の海の恵みを世界へ離島の水産資源と人のチカラをつなぐ体制構築
株式会社森口鉄工所	高性能ワイヤ放電加工機の増設とIoTの活用による生産性の向上
有限会社森酒造場	世界へ向けた平戸ブランド日本酒の高品質生産及び生産性向上を可能にするプロセスの構築を行う
株式会社山一	業務部門IT化推進による納期短縮で顧客満足度と商品回転率向上
やまぐち歯科クリニック	設備投資による診療体制全体の精度向上と新サービスの開始
やまさ海運株式会社	世界遺産周遊拡大に向けたインバウンド対応ネット予約システムの構築
株式会社ヤマサキ	新技法によるノーアイロンスラックス開発で市場開拓と売上拡大を図る
株式会社ユニバーサルワーカーズ	軍艦島上陸観光における外国人向け多言語アプリ導入でサービス向上
有限会社吉川土木コンサルタント	ICTの可視化解析技術導入による技術力向上及び品質改善を目指す事業
有限会社吉本食品	経営歴62年間の漬物製造技術活用型「甘酒」製造・市場展開事業
株式会社吉本ハイテック	“現場力”強化による大型鋼構造物生産活動プロセスの合理化
流体テクノ株式会社	最適化手法を用いた船型開発の実現による設計生産性の向上
炉端大和	地域資源を活用した新事業の取り扱いによる販路拡大



NAGASAKI
MONO-GRAPH

MONO-GRAPH ロゴの話



ものづくりの現場を紹介したMONO-GRAPH

タイトルの「M」と「G」をモチーフに

“人の手から始まるものづくり”と

“それを誰かが手に取っている”ような、

この冊子のコンセプトである

人と人の繋がりをイメージしました

NAGASAKI MONO-GRAPH
ものづくり補助金・成果事例集 [長崎県]
令和元年12月発行

〈発行者〉長崎県中小企業団体中央会

〒850-0031 長崎市桜町4番1号(長崎商工会館9階)

TEL: 095-826-3201 FAX: 095-821-8056

<http://www.nagasaki-chuokai.or.jp>

本事例集は、「ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援事業(フォローアップ事業)」及び「平成30年度補正ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」により作成しています。



長崎県中小企業団体中央会

〒850-0031 長崎市桜町4番1号(長崎商工会館9階)

TEL:095-826-3201 FAX:095-821-8056

<http://www.nagasaki-chuokai.or.jp>